てんとう虫コミックス
スペシャル
ポケットモンスター
SPECIAL
19
まんが
山本サトシ
シナリオ
日下秀憲
©2004 Pokémon
©1995-2004 Nintendo／Creatures Inc.／GAME FREAK Inc.
てんとう虫コミックススペシャル
ポケットモンスター
SPECIAL
19
まんが
シナリオ
日下秀憲
山本サトシ
小学館
TCS-9719

■作者のことば

山本サトシ YAMAMOTO Satoshi

●やまもと さとし

自覚めるカイオーガとグラードン、ホウエン地方を襲う激しい天変地異…。ボクの大好きな怪獣映画やパニック映画を紙の上に再現するつもりで気合いを入れて描いています。そしてルビーとミクリ、サファイアとナギの両師弟コンビの、心のすれちがいとふれあい…。迫力とせつなさ、２つの見せ場を、じっくりすみずみまで楽しんでください!

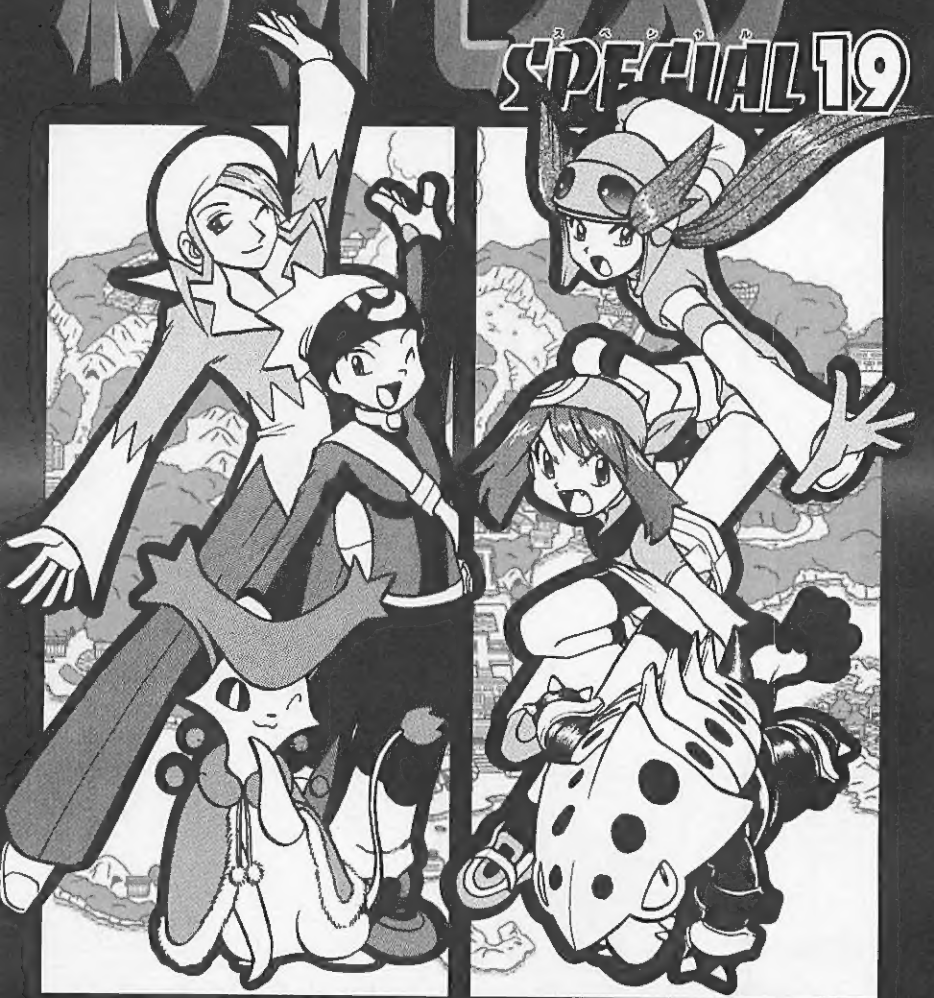
日下 秀憲 KUSAKA Hidenori

●くさか ひでのり

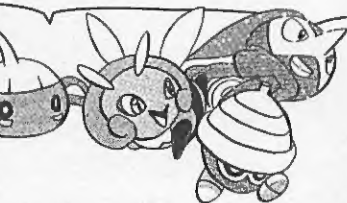
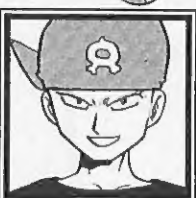
新作ソフト「ポケモンエメラルド」の後半に追加された新マップ“バトルフロンティア”に猛ハマリしています。いまさらですが「ポケモンバトルってこんなにパターンがあったんだなあ」と感慨にふけることしきり。さらに奥で待ち受けている超個性的な“ブレーン”たちの魅力にもすっかり打ちのめされて…。いやあ、また眠れぬ夜が続きそうです!

>>> Cover Illustrated by YAMAMOTO Satoshi
>>> Cover Designed by SUZUKI Daisuke (CUZCO MUCHO)

てんとう虫コミックス
スペシャル
ポケットモンスター
SPECIAL
19
まんが
山本サトシ
シナリオ
日下秀憲
©2004 Pokémon
©1995-2004 Nintendo/Creatures Inc./GAME FREAK Inc.

まんが 山本サトシ　シナリオ 日下秀憲

Chapter
サファイア
ナギ
ジムリーダーを統率する、若き司令塔。
今までのお話
伝説のカイオーガを復活させ、ホウエン地方を我がものにしようとたくらむアクア団は「えんとつ山火山活動停止作戦」を発動、成功させる。
アクア団の作戦を止めようとしたサファイアだったが、
ルビー
ウシオ
アクア団SSSの1人。巨漢だが頭脳派。
アオギリ
謎の組織アクア団の総帥。冷酷残忍な男。
マリとダイ
ホウエンテレビの記者とカメラマン。
テッセン
オヤジギャグなキンセツジムリーダー。

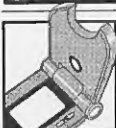
Story of The Fourth

アスナ	トウキ	ツツジ	ミクリ
フエンジムリーダー。熱い魂の持ち主。	パワーあふれる、ムロジムリーダー。	カナズミジムリーダー。感情的な性格。	ルネジムリーダー。ルビーの「師匠」!?

力およばず、さらに実力を高めるべく、くやしさを胸にフエンタウンからヒワマキシティへと向かった。
一方、ルビーも、グラードン復活をねらうマグマ団のカナシダトンネル事件に遭遇、大きな流れに巻きこまれていく。
シダケタウンでノーマルコンテスト全部門を制覇したルビーは、ハジツゲタウンで自分より「うつくしさ」が上の、ルネジムリーダー・ミクリに出会って感動、「弟子入り」する。
そしてジムリーダー緊急招集のため、ミクリが向かったヒワマキで、ルビーは、サファイアと109番水道以来の再会をはたすが…。

ホカゲ	ホムラ	マツブサ	シズク
炎により「記憶」を支配する幻覚攻撃の男。	マグマ団三頭火の1人。コータスを使う。	もう1つの組織マグマ団を束ねる頭領。	手持ちはキバニア。総帥の信頼も厚い。

POCKET MONSTERS

TRAINERS OF THE FOURTH CHAPTER

SAPPHIRE
●サファイア

RUBY
●ルビー

サファイア●10歳

全ジム制覇を目指す、超野生派トレーナー。持ち前の大自然パワーでホウエン地方を駆けめぐる。

ルビー●11歳

コンテスト全制覇を目指す、美しさが信条のトレーナー。バトルには全く興味なしだけれど……!?

<ちゃも> バシャーモ♀
炎や格闘の技で戦うポケモン。れいせいな性格。

<ZUZU> ヌマクロー♂
オダマキ博士からもらったポケモン。のんきな性格。

<どらら> コドラ♂
固い体が自慢で、"とっしん"が得意。やんちゃな性格。

<NANA> グラエナ♀
かっこよさ部門を担当。いじっぱりな性格。

<えるる> ホエルオー♂
巨大な体で海での移動を助けてくれる。ずぶとい性格。

<COCO> エネコロロ♀
かわいさ部門を担当するポケモン。むじゃきな性格。

<ふぁどど> ドンファン♂
キンセツシティで仲間になった。せっかちな性格。

<MIMI> ヒンバス♀
海パン野郎から押しつけられた。ひかえめな性格。

<とろろ> トロピウス♂
空を飛ぶときに使う。ふだんは放し飼い。おだやかな性格。

<POPO> ポワルン♀
天気の変化を感じとって姿を変える。しんちょうな性格。

POCKET MONSTERS SPECIAL 19

もくじ

第227話

VS ブーピッグⅠ

Pocket Monsters SPECIAL

The Fourth Chapter

キミは!!

あんたは!!

キミたちは…、
知り合いなのかい？
知り合いも知り合い!!
こん人はあたしの競争相手やけんね!!
ゴッ
競争…相手？
おい！なんでキミがこんな所にいるんだよ!!
あたしはジム制覇の旅ばしとうよ！このヒワマキにも挑戦しにきて当然とでしょ？
それよりあんたこそなんの用ね？ジムリーダー全集合してるこの場所に。
!!
ジムリーダー全集合!?
ぴょ
ひゅ
父さんは…。
そ〜

ようこそ！
待っていた、
ルネジムリーダー
ミクリ！
！

ホッ
いない
みたいだ。

あれ？
…てことは。

依然
緊急レベル7の
事態は継続中だ。
諸君は
このまま
ヒワマキに残り
有事にそなえて
もらいたい。
未着のフウとランが
着きしだい、もう一度
対策を練る。
すべての状況報告は
このナギまで頼む。
以上！

いや〜〜、
師匠が
ジムリーダー
だったなんて
驚きました。
フフフ、
Youだって
ジムリーダーの
息子だそうじゃ
ないか。

!!
何言ってんだい、
ジムリーダーの
息子だろ?
き、聞いて
たんですか?
師匠〜〜〜。

でも関係ないです、
師匠!
とにかくボクは
コンテストひとすじ
ですから!!

ふん!
はっ!!
おお〜〜〜!!

美しい！さすが師匠!!さっそくコンテストの特訓ですか!!
よ〜し！来たるべきハイパーランクマスターランク出場にそなえてボクも師匠の技、モノにするぞ!!
……。
水が葉にしみこむ様から、逆に大気中の湿度の高低がわかる。
あきらかに湿っぽい。これも火山停止の影響か…。
高度を変えて調べてみるか。
え〜と。
!!
ちょっと移動してくる。危険だからYouはここにいたまえ。
ええ!?
ちょっと待ってく〜！
師匠〜〜〜!!
……。

さあて、先生！
さっそくコーチは
してくれるとね！
ああ。
キミの力が必要だという
考えは、さっき話した
通りだからね。

さぁ！
打ちこんで
きたまえ！
ハイ！
よーーし、
ちゃも!!

"ブレイズキック"!!

違う！ 相手は
飛行タイプなんだぞ！
そんなモーションの
大きい技だと、
飛んで逃げるスキを
与えるだけだ!!
ハイ！

まずは威力が
小さくても確実に
当たる技で
相手の体力をけずる。
もっと
言えばキミの
バシャーモ。

今の打ちこみ方ではヒットする直前に死角ができてしまうようだ。
そういうときは、
トレーナーが動いてポケモンが見えてない状況を把握する！
たっは～～、なるほど。
さ、続けよう。
それっ！
ほら、また！
いいぞ！
そうだ、飲みこみが早いな！
ピポポポ
ハァ
ハァ
こちら、ナギ。
……うむ、わかった。
すまないサファイア、ちょっと戻ってくる。
ええ!? 先生～～～!!
……。

……。

どうとね？元気やったと？
ああ、…うんまあね。
それはなによりたい。

あんたあのときのポワルン！
ん？POPOを知ってるの？

104番道路で会ったったい！久しぶりったいねー!!
かわいかー！
そうだろうそうだろう！
まあ見てごらんよ!!このへんがさ。

な、なんだよ！今日はケンカをしかけてこないのかい？
ささっ
な、なんね！いつもあたしからふっかけてるって言いたいがか？

そうさ！ボクは基本的に何かされなければ何もしないいんだから！

……。

ペコ
そう…たいね。これまで最初にヤなこと言いはじめたんはあたしやったかもしれん。
ゴメン…。
ど、どうしたんだよ？今日はバカに素直だなぁ。

ま、やっとキミが女の子に見えたよ。
な…！
失礼なこと言わんで!!

あたしだって女の子ったい!!
かわいかものも大好きだし、いいなーと思う人に憧れたりする気持ちもあるとよ！
ゴゴ
現に今だって…、
？
わ！
わわわ!!

地震だ!!
…トウカのときより大きい!!
バネブーたちがおどろいて"とびはね"ていきよう!
!!
うあ!!
ブーピッグたい!パニックで我ば忘れてる!!
早くこっちへ!

ドガッ
あぶない!!
NANA!!
"とっしん"!!
ガッ
ガッ
ガッ

リア
リア
リア

…今の、
どういう
…こと？

あんた…
そげに
強かったと？

ADVENTURE MAP

SAPPHIRE
●サファイア

ちゃも
バシャーモ♀
Lv37

どらら
コドラ♂
Lv41

えるる
ホエルオー♂
Lv47

ふぁどど
ドンファン♂
Lv48

とろろ
トロピウス♂
Lv45

デコボコ山道	ハジツゲタウン
▼	▼
111番道路	111番道路
▼	▼

ヒワマキシティ

RUBY
●ルビー

ZUZU
ヌマクロー♂

NANA
グラエナ♀

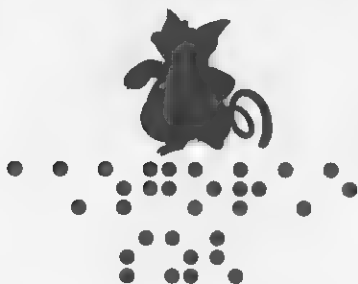
COCO
エネコロロ♀

MIMI
ヒンバス♀

POPO
ポワルン♀

カナズミ	ムロ	キンセツ	フエン
トウカ	ヒワマキ	トクサネ	ルネ

	かっこよさ	うつくしさ	かわいさ	かしこさ	たくましさ
ノーマル					
スーパー					
ハイパー					
マスター					

●第228話●
VS ブーピッグⅡ

Pocket Monsters SPECIAL
The Fourth Chapter

あんた…そげに強かったと?
パニックで暴れまくったブーピッグば…、
一度に…12匹。

ハ、ハハ…あ…イヤ…。
〝とっしん〟でやみくもに突っこんだように見えたとやけど…違う!!

ブーピッグがパワーば集める場所はこの黒真珠…。
No.111 ブーピッグ
あやつりポケモン
たかさ 0.9m
おもさ 71.5kg
サイコパワーの はどうを くろしんじゅで つよめ じゆうじざいに あいてを あやつる ポケモン。ちからを つかうとき はないきが あらくなるぞ。
きっちりそこば狙いよう…。それもあの状況で一瞬のうちに…。

並のトレーナーにできることじゃ…なか!
お、おかしいな、NANA。お、思わずはりきっちゃったんだな。

変な芝居はやめるったい!!

どらら!!

だまっとらんと
なんとか
言うてみぃよ!!

で？ってことはなかとでしょう!?

あんたもそれだけの力ば持っておるとやから、いっしょに戦えるはずったい!!
あたしはそういう意味で話しとう!!

興味…ないから。

……!!

ちょ、ちょっと！
興味ないってどげんこつ!?
言った通りの意味さ。

全コンテストに優勝する！そのことだけを目標に旅してる。
どんな騒ぎになってるか知らないけど、ボクには関係ないよ。

あ～んくたく～くなァ！
なに、勝手なこと言うとっとね!!

火山が死んで！地震が起こって！おかしなヤツらが事件ば起こしとっていろんなモノが奪われて!!
もうあたしもジム制覇どころやない！
あんたもコンテスト制覇どころやない!!
このホウエン地方のために戦わんと!!

ついこないだ引っ越してきたボクにホウエンへの愛着を持てって言うのかい？そんなのムリだよ。
コンテスト制覇したらジョウトへ帰りたいって思ってるくらいさ。ボクが暮らすにはここはイナカすぎて…。

…それ、本気で言うとっとか？
ああ。
……。
お、おい！何を…!!
あたしは…会うたびケンカしながら、…でも心のどこかであんたは本当はいいヤツかもしれん…、
そう思っとったとよ。

あんたが
置いてった
この手紙、
なんて書いて
あったか。
覚えとっと
か？
かならず
きるように。
きっとキミに
にあうと思う。
というわけで
助けてもらったお
ボクのそがえを
仕立てなおして
キミの服を
つくってあき
かならず

この一言が
とても…とても
うれしかったとよ。
こんなこと
言ってもらったこと
なかったけんね。
だから
あたしには
気どりすぎやと
思ったけど、
この服は着て
旅に出た。

…でも、
今のあんたの
言葉は聞いて、
なんだか全部
バカバカしく
なったったい！

あんたは
そこまでの力が
ありながら、
使おうと
せん！
役立てようと
せん!!

…ボクは。
聞きとうなか!!

鍛えた力はなんのためっ たい!!
誰かば助けたりそのための力じゃあなかとかァア!?

すごい地震だったな。
カッ
カッ

大丈夫だったかい？
コト…

大丈夫だったかだって？へっ！地震どころじゃないって。
そうですわ！さっきのなんですの？

話がわからないな。
いくら私たちからバッジを得たからといっても、あんな子どもを戦力にだなんて！
しかも、いかにも私たち全員が賛成しているような言いかたでしたけど、
そう考えているのはあなたとアスナさんだけですわよね！

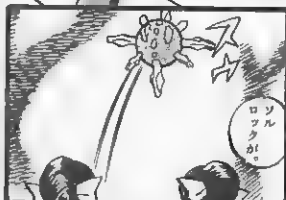
まあ、フウさんとランさんが到着すればハッキリしますわ！どちらの主張が正しいのか、が！

………。

フウとラン、
2人は今、どこに…。

送り火山

確かなんだね？ラン。

うん間違いないと思うわ、フウ。

ソルロックが。

ここに迫ってくる邪気を感知しているもの!!

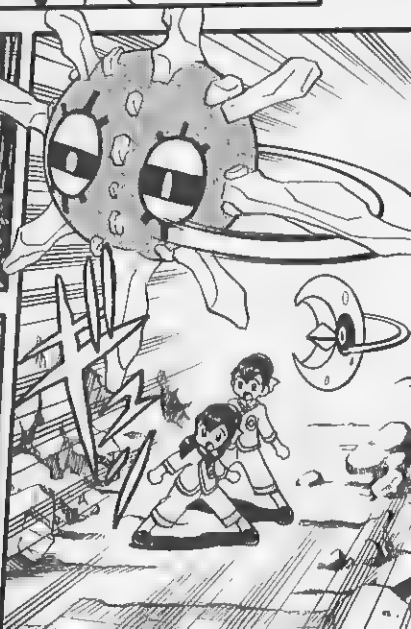
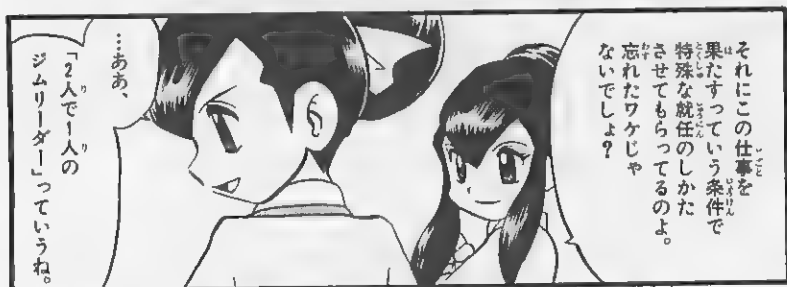
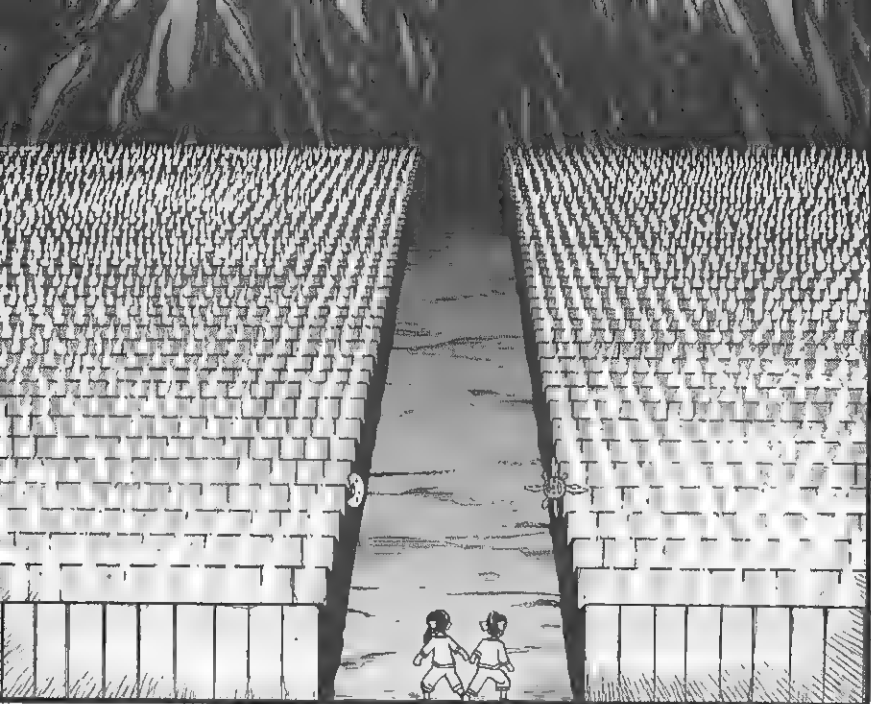
でもそのせいでジムリーダー召集に参加できなくなってしまったのはまずかったね。
せめて、ここにいることだけでもみんなに伝えられたら…。
ダメよフウ。
わたしたちがこの仕事についていることは、他のジムリーダーにだって秘密なんだから。

それにこの仕事を果たすっていう条件で特殊な就任のしかたさせてもらってるのよ。忘れたワケじゃないでしょ？
…ああ、「2人で1人のジムリーダー」っていうね。

こっちだ！ラン!!

2匹とも山の内部から邪気を感知したみたい。
うん、それにしても熱いな…。

熱い？
熱いのは当然だ。

そもそも「送り火」とは死者をあの世へ送りだす火。
だから山の内部をくり抜いて墓地にしたこの場所は「送り火山」って言われてるんだろ？
ポケモンたちの魂の眠る場所…。

姿を見せなさい!!

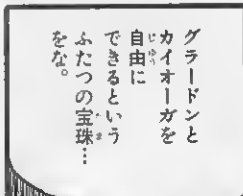
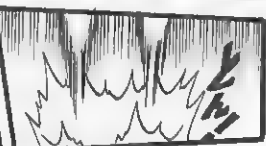
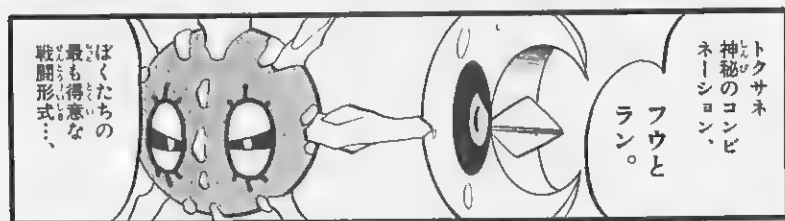
いただきに来たぜ。

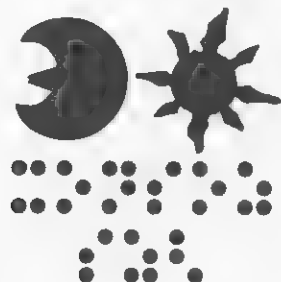
紅色の宝珠と藍色の宝珠。

ずいぶん
かわいい
番人だな。
ちびっこが
2人。
さっさと
かたづけて
やろうか!!

このていどでわたしたちを倒すつもり？
もっと全力で来たらどう？

トクサネ神秘のコンビネーション、
フウとラン。
ぼくたちの最も得意な戦闘形式…、

2対2の…ダブルバトル!!

●第229話●

VS ルナトーン&ソルロック

Pocket Monsters SPECIAL

The Fourth Chapter

しかし
その激しい
戦いを
終わりへと
導いた、
ふたつの
宝珠が
あった――。

送り火山山頂

お…おおお…。

どうした?

お…お、

山に侵入者がありました。

そして今、フウとランが戦っております。

なんと…。

年老いて役目を果たせなくなったわしらの代わりに幼い2人が…。
ええ。

しかし…ふたつの宝珠はどんなことがあっても守りきらねばなりません。

このふたつの宝珠だけは…!

〝コスモパワー〟!!

きかないよ！
エスパータイプの
補助系の技、
"コスモパワー"で
2匹の特殊防御が
上がってるんだ!!
もっとも、
ルナトーンと
ソルロックは
岩タイプを
持ってるから、
もともとの相性も
勝ってるわ!!
ルナトーン、
"いわなだれ"!!
でも手かげんは
しないわよ!!
この場所に
邪念をもって
入ってくる
人たちに!!

"いわなだれ"は
2匹の相手に
同時にダメージを
与えることが
できるわ!!

そしてルナトーンが
2匹の動きを
封じている間に、
ソルロックは
次の攻防を準備する!!
これも
ダブルバトルの
極意の1つ!

ソルロック!
"めいそう"!!

極限まで高まれ!!
特殊攻撃の力!!

く!!
"とける"で…、

逃がすか!!

〝サイコウエーブ〟!!

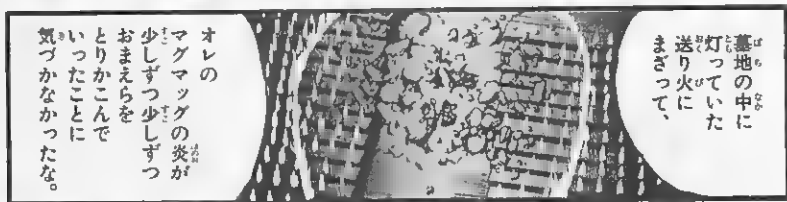
…う…。
ヨロッ
どうした
ラン!?

ごめん、フウ、
ちょっとめまいが
しただけ…。
ずっと
炎の中に
いたからかな。

!!

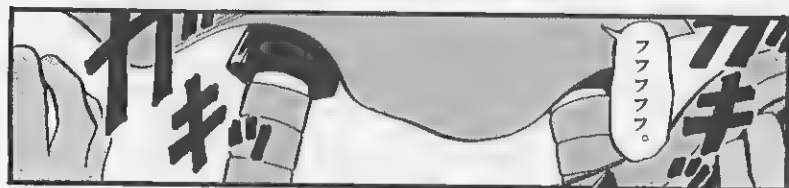
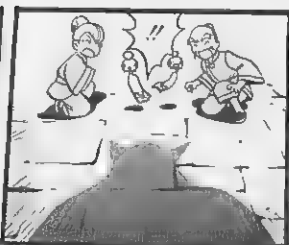
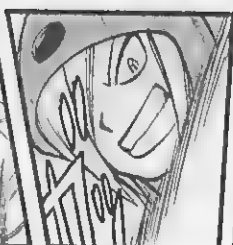
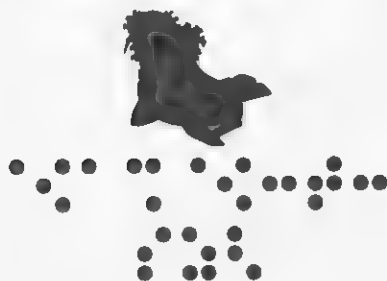
!?
フフフフフ。

くそっ、まだやる気か!!
しかたないな!!
もう一度、ボクたちのコンビネーションで、
ダブルバトルの力で…、
こいつらをやっつけるんだ!!
わたしたちならできるわ!!

ドドドドドド
フフフフフフフ。
そうだろうな、できるだろうよ。
…ただし、本当のダブルバトル2対2だったら…の話だ。

フフフ…あたりまえだ。

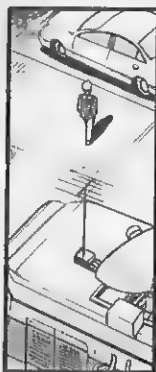
はじめからダブルバトルなんて行われていねぇ。

おまえらが相手にしてるのはこのオレ、ホカゲが作り出した炎の幻影さ。

う、
く……。
!!
ガキッ
フフフフフ。
ガキッ
確かにいただいたぜ。
ふたつの宝珠!

第230話
VS トドゼルガ

Pocket Monsters SPECIAL

The Fourth Chapter

ミナモシティ
ホウエンテレビ
ホウエンテレビ

よおっ！

水道局員に化けたり、TV局員に化けたり、アクアのみなさんは忙しいことじゃねえか！
…なあアオギリ！

誰です？

出てきなさい!!

マツブサ。

久しぶりだな、アオギリ。
なにやらセコいことあれこれやってくれたじゃねえかよ。

何の話…かな？

ふん！
とぼけんじゃあねえ！

どうやっておめえがテレビ局長の席に座ったかは知らねえが、
目的は1つ！

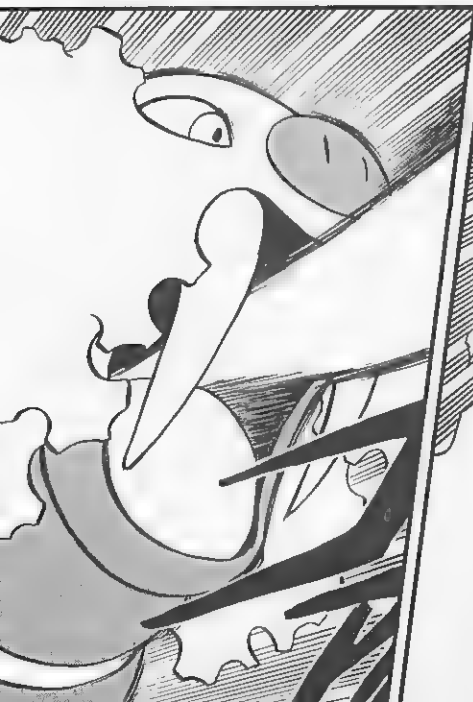
次々に起こる事件の中でおめえらアクア団の事件は隠し、
オレたちマグマ団の事件はデカデカとテレビで報道する、
そのためだ!!

フフフ、わかっていましたか。
おかげでオレたちは「赤い装束の一団」としてお茶の間のおなじみ、すっかり動きにくくなっちまったぜ!

頭は使いませんと。
我々の行動を効率よく進めるためにはね。
…心底、

ヘドの出る野郎だぜ!!

男なら…！
腕一本で勝負だろうが!!
もちろんその方面でも、
負けませんが。

ホウエンテレビ

バクーダ!!
トドゼルガ!!

フフフ、トドゼルガの発達した2本の牙は、10トンもある氷山を一瞬で粉々にする威力。
No.175 トドゼルガ
こおりわりポケモン
たかさ 1.4m
おもさ 150.6kg
はったつした 2ほんの キバは 10トンも ある ひょうざんを いちげきで ふんさいする。しぼうが ぶあつく ひょうてんかでも へいき。
…その牙から発する凍気が、相手の体を凍てつかせる。

なにが「牙から発する凍気」だ!
バクーダの特性は「マグマのよろい」、凍らされることはねえ!!
そして!
ゴボボ

…まさか!!
背中への攻撃を受けたのも狙いよ!!
牙を深くつき立てたおめえのトドゼルガ、動けねえよな!!
そのまま"ふんか"だ!! バクーダ!!

絶対、納得いかない!!
なに言ってんの!? あんたらテレビ局が そこまでメディアに 載せないって、決めたんでしょうが!!
わたしらはむしろ 異変のことまで きちんと報道して ほしいと 思ってますよ!!
直接局長を問いつめなきゃ納得できない!!

電話じゃらちがあかないからってルビーくんと別れて戻ってきたけど…。
ポリ ポリ
マリさんの性格からして引き下がることはないだろうし…。すっごい気が重いなア…。

な、なに!? 今の!!

マリさん、ふせて!!

!!

赤装束の男!!

そして、あれは…、
局長!?

負けました…。

と、言いたいところだが…、フフ、残念ですね。
私のトドゼルガにも、「あついしぼう」という特性がありましてね、
どれほどマグマを浴びせられようと、炎でダメージを負うことはない。

………。

ハッ
なあ、アオギリよ。

オレたちが、潜水艇を手に入れたことは知ってるよな。
………。

だがその性能を最大限に引き出す「特別起動部品」ってヤツは、アクア団が持っている。

…ええ。
逆におめえらにしてみれば、「起動部品」だけ持っていても何にもならねえ。

…そういうことになります…ね。
海底洞窟に行きたいのは、オレもおめえも同じ。
お互いはがゆい思いをしてるってワケだ。

何が言いたいのです？

オレたちと、おめえらは敵同士。
だが、そいつをいったん飲みこんで…手を組もうぜって言ってんだよ！

かいえん1号をホウエンの最深海まで到達させる。その間だけ、
一時休戦ってのはどうだ？

もちろん、
海底洞窟に行った後は、また戦うことになるがな…。

……。

異存…なし！

ワナ
ワナ

局長が…、
赤装束の男と取り引きを…。
そ、それに…
青装束に奪われたはずの「特別起動部品」を持ってるってことは…。
局長が…、まさか…。
局長…!!
ムガムガ
マリさん、ダメです!!

今、出て行ったら、確実にやられます!!
冷静になって!!

…こんな…、

こんなことが…。

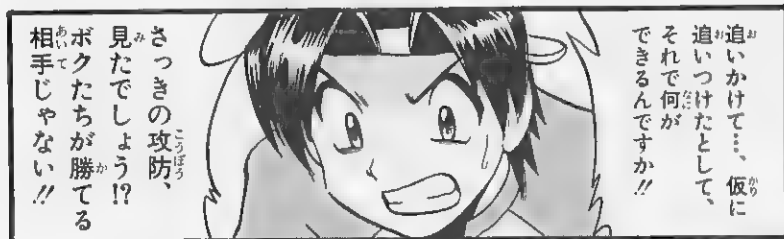
第231話
VS アメモース

Pocket Monsters SPECIAL

The Fourth Chapter

ハァ
ハァ
ハァ

こんな…、
こんなことが…。
ハァ
ハァ

どっちもダメです、マリさん!!!
ガッ

追いかけて…、仮に追いつけたとして、それで何ができるんですか!!
さっきの攻防、見たでしょう!? ボクたちが勝てる相手じゃない!!

局に戻るのは、さらに危険だ!!

局長になりすまして、マスコミの力を利用するほどの敵です!
局の中に、他にも仲間が入りこんでいる可能性だって充分ある!!

局に戻るということは、「誰が味方で、誰が敵かわからない状況」の中に、自分から向かうことです!!

知らせるんです!!

今、この危機に対応しうる実力と意志を持っている人たちに!!

ジムリーダーたちに!! ルビーくんに!!

ヒワマキシティ
うおおおお!!
ザザザザ
ちゃも!!
〝ひのこ〟!!
〝にどげり〟!!
〝ブレイズキック〟!!

フッ
がるるるる〜〜〜！
（　のバカ〜〜〜〜〜〜）
フッ
フッ
ダッ
まだまだァ!!
先生!!
サ、サファイア！…そのかっこうは……。
!!
けいこばつけてほしか!!
先生！けいこば早く〜〜〜!!
ど、どうしたっていうんだ？

どうも
せんです!!
ただ、鍛えて
ほしかとです!!
わ、
わかったよ!
アメモース!!
チルット!!
アゲハント!!
とろろ!!
どらら!
ふあどど!

そりゃ！せぃ!!
なんという気迫だ!!
何をやってる!!応戦するんだ!!
アメモース"しびれごな"!!
チルット"みだれづき"!!
アゲハント"ふきとばし"!!
おおおお!!

どらら、とろろ
〃つばめがえし〃!!
ふぁどど…、
〃がんせきふうじ〃!!
すごいな…、
何か激しい
想いのたけを
戦いにぶつけている
かのようだったよ。

それだけのバトルを見せてくれたということは…。
!!
!!

コクン

そうか…ありがとう。
我々ジムリーダーとともにこの緊急時に働く戦力として力を貸してくれるんだね?

今の力を見せられたら、
これを渡さないワケにはいかないいね。

これからよろしく頼む!
ハイ!

私は管制塔にいるから…、
今夜は隣の宿泊塔で休むといい。

……。

ガッ
くっ!!
一方、ルビーは…
あのとき…、
あのとき…、ブーピッグの群れが、あの娘に迫るのを見たとき…、
思わずとっさに体が動いて…、
戦っちゃったよ、NANA…。それで…ずっと隠してたことがバレちゃった、COCO…。
ボクは…、
ボクはどうしてしまったんだろう…。
ZUZU?
ブル
ブル
ブル ブル ブル
メキ メキ メキ

進化…。
ラグラージ。

…フ、
…フフ。

そうだ…。
うおお
いたら!
知らず知らずのうちに、激しい戦いをしてしまって…。

ボク自身も、戦いに反応する体に戻ってきているのか。

……。
な、なんだ？

おせっかいなようだが、この危機的状況にあって、ジムリーダーたちのまとまりの悪いことが気になっている。
!!

私のリーダーシップに、問題があると言いたいのか!?

違う、ナギはがんばっているさ。
ただ…、ここまで個性の強い面々をまとめるのは、本当に大変だろうと思うだけだ。

だからこそ、無理してしょいこまず、頼れることは誰かに頼っていってもいいんじゃないか？
ポン

私は協会から、まとめ役を言いつかっているんだ！
その役目をまっとうするだけだ!!

立場をこえて、必要以上の発言をすることは、ひかえてくれ!!

…もう…、そういう関係ではないのだから…。

何を話してるのかわからないけど、すごくピリピリしてるな…。

もう…、

ここには
いられない!!

フウ。
キィ

!!
ルビー!!

ザッ
ザ…

ザ!!
ザ!!
ザ!!
ザ!!

キュウウウ

ジャングルの中に入ってしまった。これ以上の追跡は無理か…。

あの様子…、ただごとではなかったな。
何かあったのか?

考えられる行き先。彼はノーマル・スーパーのコンテストを通過しているから、次はハイパーランク。

キイイイイイン
カイナシティ!!

約束(やくそく)の日(ひ)まであと29日(にち)!

Pocket Monsters
SPECIAL
The Fourth Chapter

突如、大津波が発生した!!
大地を飲みこむほどの巨大な波が……。

火山停止ニヨル海水位上昇…、順調…！順調…!!

現在、カイナの40%、ミシロ、ムロの20%が水没中!!

すばらしい！

…む、来たか…。

待たせたな、
アオギリ。

…い、いよいよですね、…総帥…。

…海底洞窟に足を踏みいれる瞬間…。

ウシオさん、
まさかあなた、自分も作戦に参加できるとでも?
あ…、体のことでしょうか?
それならだいぶ治って…、
!!

そんなことを言っているのではありません。私は、あなたがえんとつ山で犯した失敗のことを言っています。

失敗者であるあなたの処分は、追って指示をしましょう。

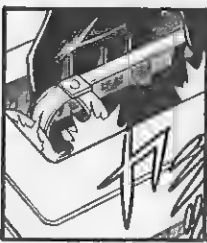
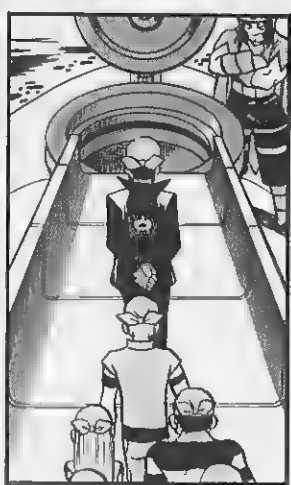
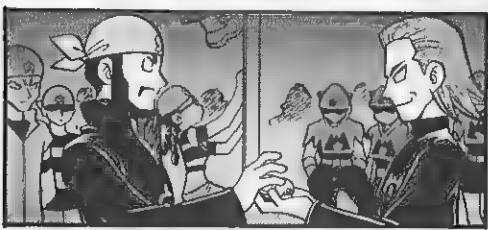
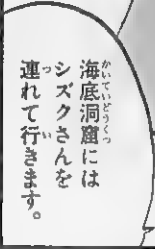
海底洞窟にはシズクさんを連れて行きます。

……。

ゴク

ヒュ〜〜！怖い怖い。

特別起動部品セット！
最深海モード!!

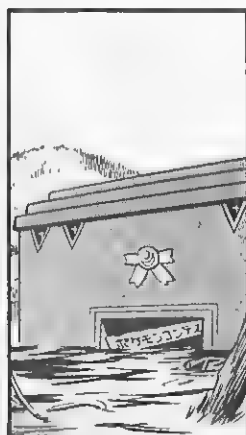
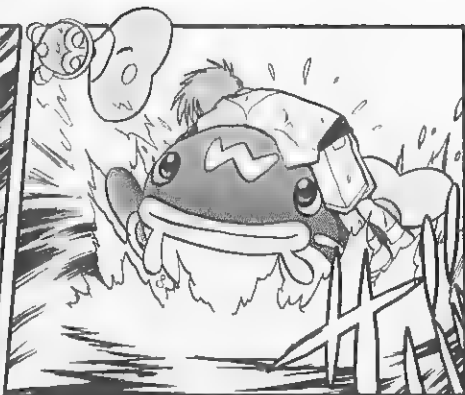
かいえん1号
海底洞窟に向けて…、
…発進!!

カイナシティ
な、なんという
ことだ!
町の大半が、
水の中に…!
昨日は
このような異変は
報じられて
いなかった…!!
原因はやはり、
火山停止!
熱エネルギーの
低下!!
しかし
一夜で
ここまでの
状況に!?
事態は、
ジムリーダーが
思っているより、
はるかに速く
進行しているのか…。
…む!!
いかん!!
チャールズ!!
エリザベス!!
フィリップ!!

さあ、しっかり!

まずは、町の人々の救出が先決!!
…しかし…。

同時にルビー…、彼の行方も追わねば…。

ポケモンコンテスト

さあ!本日も始まりました!!カイナシティポケモンコンテスト。
ハイパーラン…、
って、コラァ~~~!!
沈んでんじゃねーかよ~~~!!

まったく、何考えてんだ!!
このありさまじゃ開催なんてムリだろ!?

な、何を言いますか!!

司会業にかけて15年!
自転車レース!!
なみのり競争!!
いかなるイベントも、カンペキにしきってきました!!

そう簡単に中止になんかできません!

特に今日はこの、カイナコンテスト通算1500回目にあたる記念すべき…!

おまけに、もういくつかの部門に出たのか!?
しっかり優勝リボンつけてやがるぞ!!

受け付けを…。最後に、うつくしさ部門に挑戦します。
あ、ハイ。

フゥ…。

もう二度と
あたしの前にその顔ば見せんで!!

く、くそ!!
あ、あの、お客様?お客様!?

え?ハイ、何か!?
ですから、出場ポケモンはどちらなんですか?

あれ?MIMI!?
どこだ、MIMI~!?

もたもた

イラ。。

何してるんだ、MIMI!!
ちゃんとついてこなくちゃダメじゃないか!!
?
なんか様子が変だな。ボーッとしてるかと思ったら、急にイライラしたり…。
なんかあったのか?

うつくしさ部門1次審査、見た目の人気投票!!
受付
え〜本日は、投票してくださる一般審査員の方がいないので、私ども係員のみでの投票となります。

どうせ出場してるのはボクだけじゃないか。さっさとリボンくれよ!
イラ イラ
投票終了――! まずは第1出場者、ルビーさんのMIMI!!

全投票中の獲得票…、
0票!!

なんと!
投票された
すべての票は、
もうひとかた、
飛び入り参加者へ
流れました!
とびいり
とびい
ドドドド
!!
ボク以外の
出場者!?
いつの間に!?
壁からの
漏水で
よく
見えない。
何者
だ!?
つづいて2次審査!
「技のアピール」!!
"みずの
はどう"!!
"なみのり"!!
おおっと!
こちらも
飛び入り参加者の
力が圧倒的!!
とびい
とびい
ルビーさん、
まったく
目立てないィ!!

く、くそっ！
なんだよ！
たった2人なのに
アピールできない
なんて!!

どうなって
んだよ!?
MIMI!!

やっぱり
キミなんか、
メンバーに
入れるんじゃ
なかった!!

もっとコンテストに
合ったポケモンを
探してから
出ればよかった!!

!!
師匠!!
お、おい!
まだ
コンテスト中…
…うわわ!

少し頭を冷やせ!
ヒワマキで何があったか知らないが、イライラして手持ちに当たるなんて最低!

ましてや…、

自分のトレーナーとしてのいたらなさをポケモンのせいにするとは、言語道断!!

そして、私につっかかる前に、コンテストだ優勝だと騒ぐ前に、

やるべきことがあるだろう?

MIMI…。

MIMI!!

浸水が進んで建物が崩壊し始めた!
早く避難したほうがいい!

ごめん…、ごめんよ。
MIMI!
そんな…そんなつもりじゃなかったんだ!!

MIMI〜〜!!

●第233話●
VS カイオーガ&グラードンⅠ

Pocket Monsters SPECIAL

The Fourth Chapter

ガラ
ガラ
ガラ
M-M-!!
M-M-!!
くっ!!
お、おい!
なに見守ってんだよ!
小僧を助けねぇ
のかよ!!
……。

オレは助けるぞ!!
ぎゃーとん!!
小僧!
落ちつけ!!
死にたいのか!?
はなせ!!
み…、
M-M-が…!!
やべえっ!!
…あ、
ああ…。
あ…、
み…、
み…、
M-M-…。

スルスル

あの様子では戻ってはきまい。
原因は、ルビー、…Youだ!
Youの言葉や態度が、あのヒンバスを傷つけた。

まあ、今に始まったことではないが…。

思い出してみたまえ、You!
ハジツゲで私と野外コンテストをしたときのことを…!

「うつくしさ部門」で勝負を挑んでおきながら、ヒンバスを使わなかった!
MーMーじゃちょっと心もとないからね。
Youのうつくしさ担当は、あのヒンバスだったはずじゃないのか!?

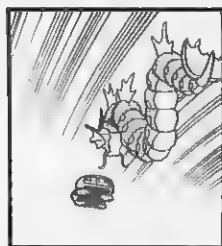
ヒンバスに対してだけではない!あのボヤ騒ぎのときも、
ヌマクローは誰よりも早く火の気を察知し、サインを出していたんだぞ。
Youは私への対抗心で頭がいっぱいで、まったく気がついていなかったようだが…ね。

なぜ自分の手持ちを信頼してやれない!?

なぜ、自分の手持ちの出すメッセージに目を向けてやれない!?

それはルビー、Youが自分のことしか考えていないからだ!!

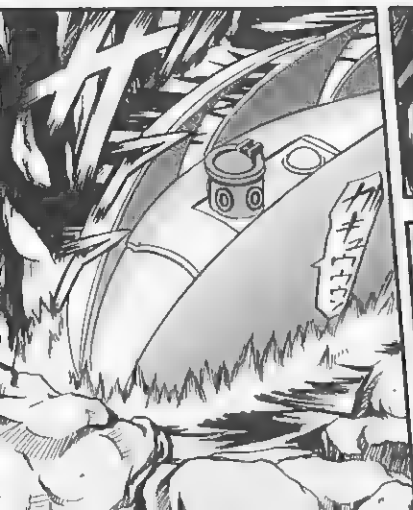
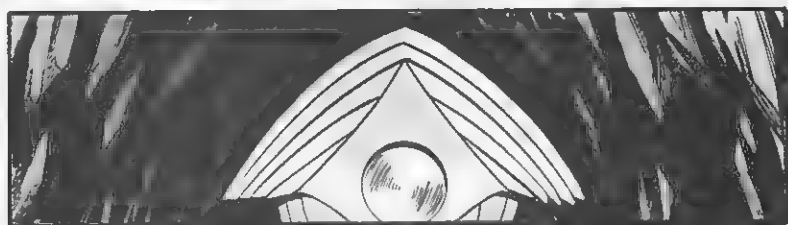
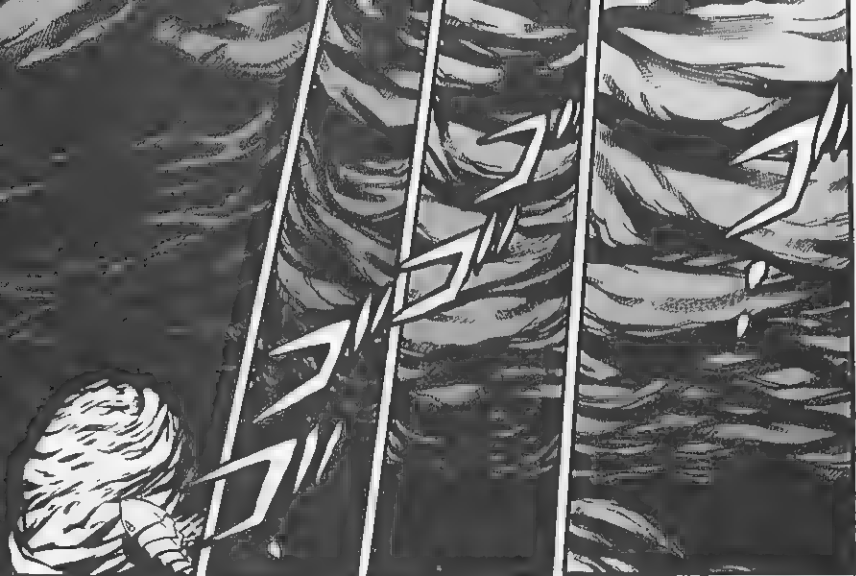
そんな人間が、美しさの覇者などになれるものか!!

ショックの連続で…、
泣きながら気絶してらぁ…。
ミクリ様、これでよろしかったんですか？
うむ、ありがとう。
では、これは彼ら…ルビーくんとヒンバスに与えられる優勝リボンです。
!!
どういうことだ!?
見た通りのこと…、飛び入り参加者というのは芝居だ。正式にコンテストに参加していたのは彼だけ。
よって、優勝も彼だ。
ただ、もうリボンをつけるポケモンはいないがね。
リボンは私が預かろう。
そこまでする必要、あったのかよ!?

ごめんなさい…。

ごめんなさい…
ごめん…なさい…、
ごめ…ん…なさ…。

ゴ
ゴ
ゴ
ゴ
ゴ
カキュウウン
ゴポ
ゴポ
ゴポ

おお！ここが…、
海底洞窟!!

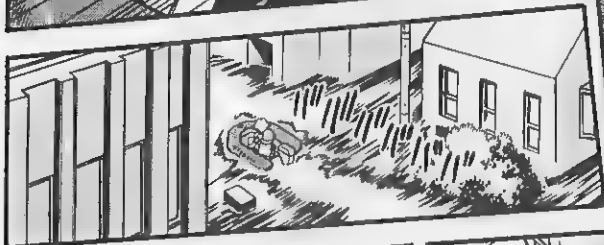
すばらしい！人間の力だけでは到達しえない未知の最深海に、われわれは足を踏み入れたのだ！
誉むべきかな、クスノキ館長と、デボン・コーポレーションの技術力!!

…そして、
今、ここにいるだけでも感じるぜ!!

海のエネルギー、豪雨の鼓動！

大地のエネルギー、灼熱の鼓動!!

進路も二手に分かれている。
…ここでお別れだな。
次に会うときには…フフフ…、どちらが正しいか答えは出てるはずだ。
どんな答えでも好きなだけほざけよ。ただし、てめえの口がまだ開ける状態だったらな！

おお!!
見つけたぞ!!
ドクン
ドクン
目覚めよ、カイオーガ!!
ドクン

見つけたぜ!!
おお!!
目覚めろ、グラードン!!

さあ、行くわよ！
ハァ、ハァ、まったくなんてこと！
ルビーくんに会うどころじゃないですね、マリさん。
あ～もう！ジムリーダーが集合してるっていうヒワマキに向かえばよかった。
ルビーくんたちが行きそうなところと思って、このカイナに来てみたけど…、こんなことになってるなんて…!!
どうします？進路を変えますか？
といってもヒワマキにもたどりつけそーにないけど…

いいえ、ダイ！もう1人、このカイナで会わなきゃならない人がいるじゃない！
え？
いた！あそこ、ほら!!
海の科学館
あれは…、
クスノキ館長!!
館長〜〜〜!!
おお…、キミたちは…。
カイナは見ての通りだ…。ひどい状態になってしまった…。
大丈夫ですか？館長！
ハア…ハア…、いやたまに苦しくなるんだ…。潜水艇強奪事件のときに吸わされた煙の後遺症なのか…、
ツガくんはもっとひどくてね…。いまだに入院しているほどだ。

対立しているかに見えた2つの組織が昨晩…、

手を組みました‼

なんだって⁉じゃあ…。

そうです！

特別起動部品を得て始めて完全に機能する潜水艇かいえん1号は…、

…完成形になったんです‼

それによってヤツらは、「海底洞窟」に向かうと言ってました!!
何をするつもりかは不明です!!
…しかし…、
危険な企てに違いありません!!
館長!
ヤツらを止めるために追いかける方法があれば教えてください!!

……。
…ダメだ。
その話が事実だとすれば…、手を組んだ2つの組織の目的地が「海底洞窟」だとしたら…、

…そこは、人知の及ばぬ最深海……。
追いかける方法など………ない!!

●第234話●

VS カイオーガ&グラードンII

Pocket Monsters SPECIAL

The Fourth Chapter

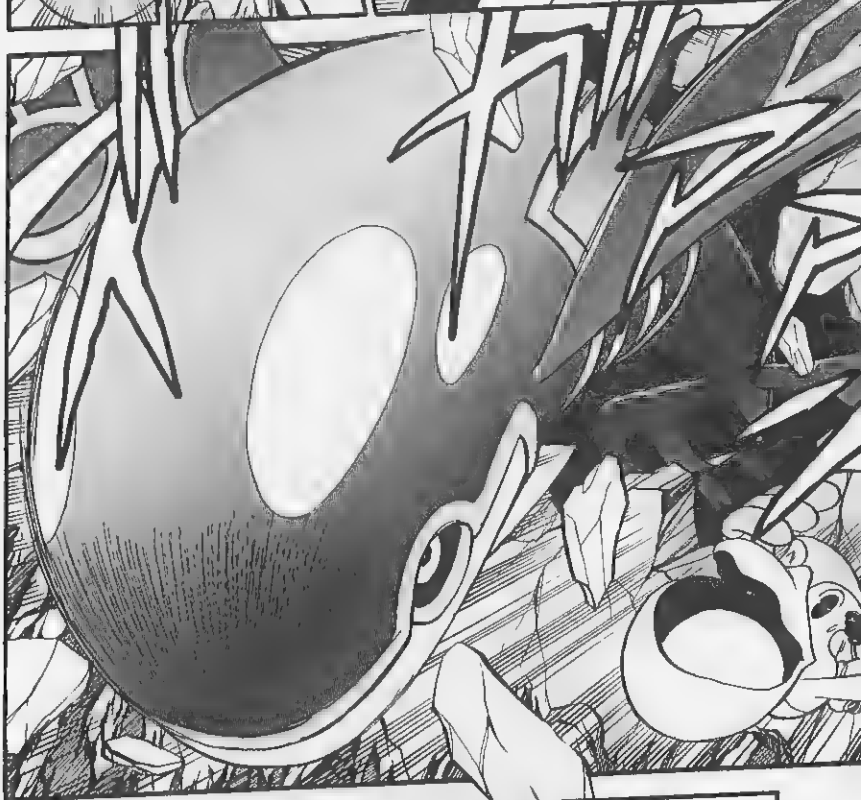
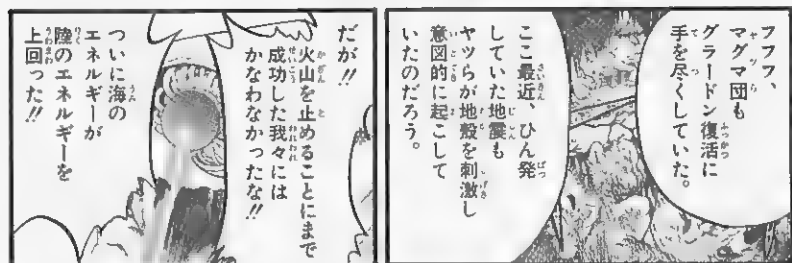
海底洞窟……
そこは人知の及ばぬ
最深海……!!
追いかける
方法など……
……ない!!

来たまえ!

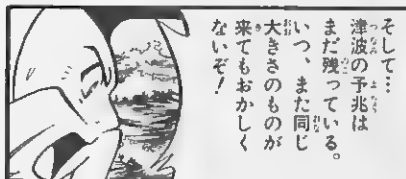
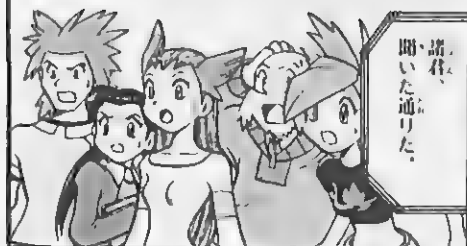
海底洞窟で何が
行われようとして
いるのか…、
私には
わからない。
…しかし!

1つだけ
言えることが
ある。
ごらん!

海底洞窟には
何かがいる!!
今、この場に
いてもキャッチ
できるほどの
…巨大な、
巨大な
エネルギー反応が
ある!!

おおおおお!!

やっ…たぞ！
カイオーガを目覚めさせたぞ!!
!?
!?
…しかもマグマ団がグラードンを起こすよりも先に!!
フフフ、マグマ団もグラードン復活に手を尽くしていた。
ここ最近、ひん発していた地震もヤツらが地殻を刺激し意図的に起こしていたのだろう。
だが!!火山を止めることにまで成功した我々にはかなわなかったな!!
ついに海のエネルギーが陸のエネルギーを上回った!!
伝説の通り2匹の力が全くの互角ならば！わずかでも先に目覚めた方が有利！
我らの勝利だ!!

ヒワマキシティ
データルーム
…な、
こ、これは…！

ム、ムロが…。
カイナ…。
ミシロも…。

突然の大津波…！ホウエンの町々が水没、緊急レベル8だ!!
突然じゃない！ナギさん！これも火山が止まったせいだよ!!
そして…津波の予兆はまだ残っている。いつ、また同じ大きさのものが来てもおかしくないぞ！

ミクリはどうした!?
いないんだ！さっきから捜してるんだけど…。
私だ!!
ピピリリリリ
理事！ご指示をお願いします！
この水害に対し、我らジムリーダーが各地に分かれ、救出活動にあたろうと思うのですが…!!
……、
よく聞いてくれ、事態はそれ以上のものとなった！
今、本部のコンピュータが、すさまじい強さの生体エネルギーを観測した！
それは猛スピードで海中を移動している!!
大津波はあくまでそれが起きる前ぶれにすぎなかったようだ。
ゴゴゴゴゴゴ

ポケモン協会より通達！
ホウエン地方
ポイントH68地点
洋上より
伝説の超古代ポケモン、

カイオーガ
出現!!!

進路の特定は不能!!
ホウエン各市町は
十分なる警戒を要す!!

ミシ
ミシ
たたた

ガガガガ
DIARY
ズズズズズ

ミュオオオォォ

ポツ

ポツ

パラ

パラ

パラ

ザァアアアアア

おらおらおらおらア!!

あ

あ

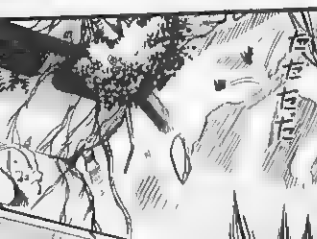
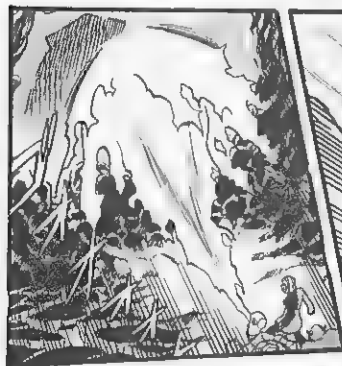
もう一丁(いっちょう)だぜ
おらアっ!!

カッ

オオオ

よくやったぞ、ホムラ!!
ハア
ハア

頭領、いいのかョ!せっかく目覚めさせたのに、またもぐっちまったぜ!!
いいんだよ。

グラードンのヤツが、大暴れできるような広い場所を求めている証拠よ。
ほどほどに地上に顔を出すだろう。

最初にこんにちはするのはどの町か……、フフフ、楽しみだぜ。

カイオーガの目覚めのほうがグラードンより早かったようだから、

きっとアオギリの野郎思ってるぜ、
自分たちが火山を停止させたんで大地よりも海のエネルギーのほうが強い。
さらに先にカイオーガが目覚めた。よってアクア団の勝利…てな。

確かに理屈はそうだ、…だが……、

宝珠がこっちにある限り、地上がどうなろうが関係ねえ!!

カイオーガもグラードンも、オレの意のままだ!!

この海底洞窟からな!!

ADVENTURE MAP

SAPPHIRE
●サファイア

RUBY
●ルビー

	かっこよさ	うつくしさ	かわいさ	かしこさ	たくましさ
ノーマル					
スーパー					
ハイパー					
マスター					

●第235話●

VS カイオーガ&グラードンIII

Pocket Monsters SPECIAL

The Fourth Chapter

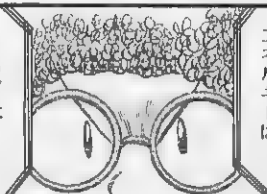
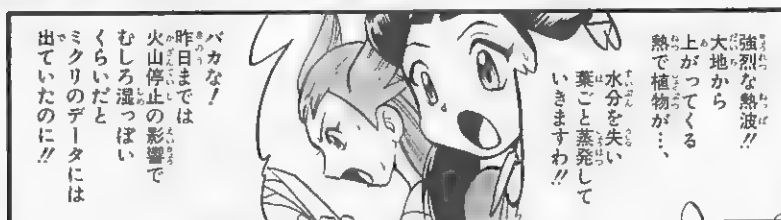
ズズズズズズ

ジュオオオ
ジュ

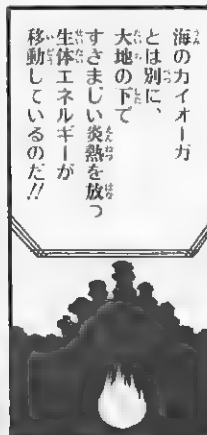
ヒワマキシティ

暑か〜〜〜。

急に暑くなりおって、おかしな陽気ったい。

な、何が
起こったと!?
森や川が
干上がって
いっとる!!
データルーム
伝説の超古代
ポケモンだと!?
くそ!
オレのムロも
水の中だ!
急いで食い
止めないと!!
待つんだ、
トウキ!!
なぜ
止めるんです、
理事。
指示はまだ
終わっていない!!
観測された生体
エネルギーは、
1つでは
ないのだ!!

なんですと!!
う!

ナギさん!
外が…。

これは…!!

今、異なる2種類の災害がホウエン地方をまっぷたつにしつつある…ということだ!!

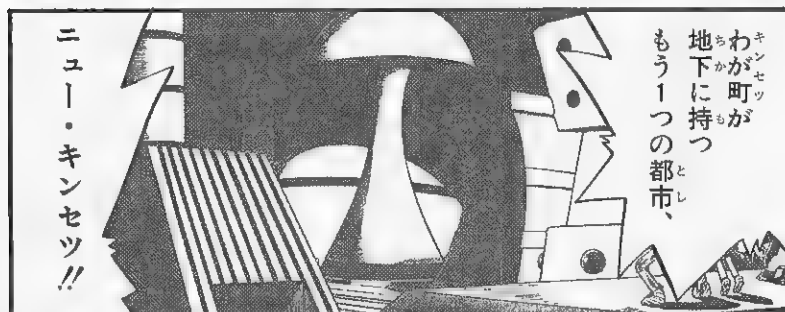
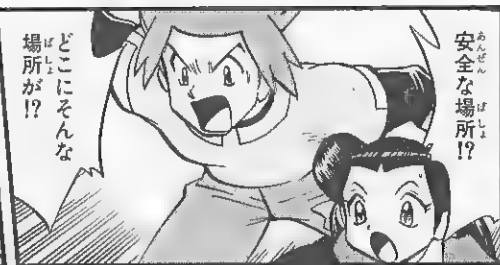
そしてやがてそれらは中央でぶつかり合うだろう!!

安全な場所!?
どこにそんな場所が!?
テッセン!
うむ、この状況下で災害から避難できる唯一の場所、それは…、

わが町が地下に持つもう1つの都市、
ニュー・キンセツ!!

いかにも!もともと、遊興施設として地下深く何層にも作られたニュー・キンセツは、
巨大な地下シェルターとしても機能してくれるだろう!!

トウキ!キミの町が気がかりなのはわかる。
だがここは、地方全体のジムリーダーとしてこの災害にのぞんでほしい!

わかりました。

現在単独で動いているというミクリも、連絡がつき次第そちらに向かわせる!
理事、私は!?

ナギ、キミは司令塔だ!
2つの災害が衝突するであろうホウエンの中心部で状況を見極めつつ両方面に指示を出す!

全員、画像送受信可能なポケギア、そして、正式任務中であることを示すスーパーボールを使用すること!!

健闘を祈る!!

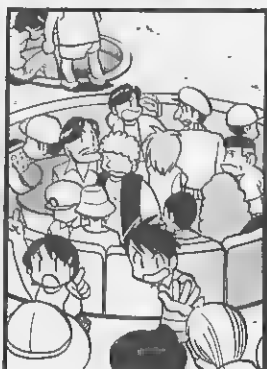
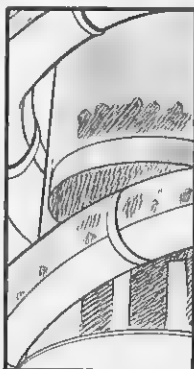
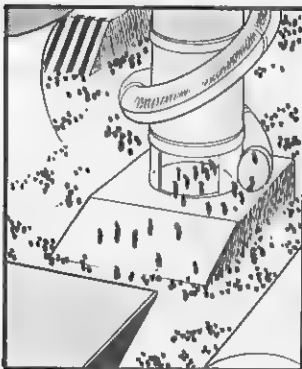
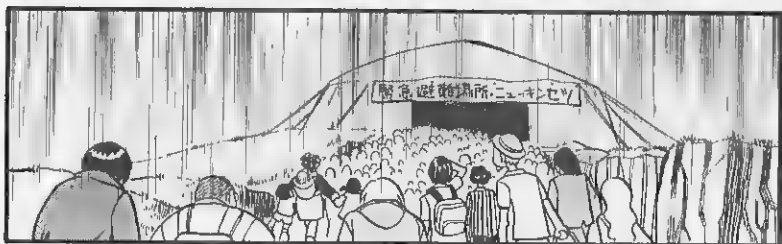
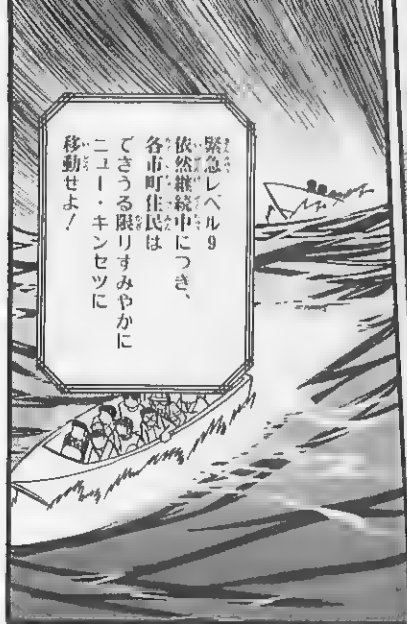
了解!!

サファイア、行ってくる!!
え、う、うん!

さあ、サファイア、私たちも出発しよう。
ハ、ハイ！

ホケモン協会より
各市町に
避難勧告!!

緊急レベル9
依然継続中につき、
各市町住民は
できうる限りすみやかに
ニュー・キンセツに
移動せよ！

緊急避難場所ニューキンセツ

事態は予想を
はるかに超える
スピードで
進行している！

先生、
おかしな
天気ったい。

つい今まで
地面からの熱で
暑うてたまらん
やったとに…、
急に寒くなってきたとよ。

パラ
パラ
パラ

おまけに
雨まで
降ってきよう！

ゴォオオ
2つの災害がぶつかり合う、
境界線だ!!

気をつけろ！
津波だ!!

うわった！

すごか～、
波がすぐ蒸発して
サウナのごたる。
!!

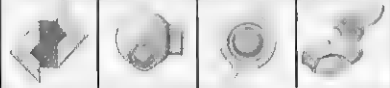
いかんち!!
打ち上げられた
ポケモンが！
とろろ！
ビチ
ビチ
すぐ海に戻して
やるけんね。
サファイア、
津波に気を
つけろ！
ほら、
あんたも
しっかり！

ひどか
ケガったい!
ゼー
ぜー
ゼー
ほら、これば
食べり!
はじめて見る
ポケモンだな。
かなり深海に
せい息していそうな
外見だが、
それが打ち上げ
られるほどの
海の荒れかたなのか。
!!
ゴゴゴゴゴ

ADVENTURE MAP

SAPPHIRE
●サファイア

RUBY
●ルビー

SAPPHIRE	RUBY
デコボコ山道	ハジツゲタウン
111番道路	シダケタウン
ヒワマキシティ	ヒワマキシティ
123番道路	カイナシティ

ちゃも
バシャーモ♂
Lv40

どらら
コドラ♂
Lv41

えるる
ホエルオー♂
Lv47

ふぁどど
ドンファン♂
Lv48

とろろ
トロピウス♂
Lv46

………
?

ZUZU
ラグラージ♂

NANA
グラエナ♀

COCO
エネコロロ♀

MIMI
ヒンバス♀

POPO
ポワルン♀

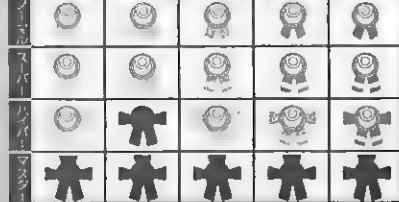
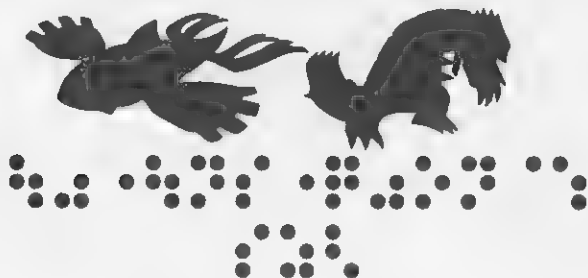
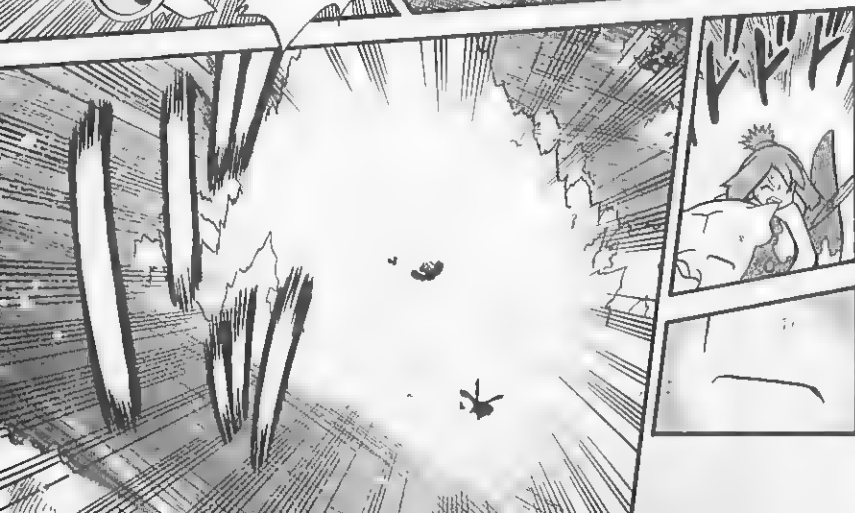
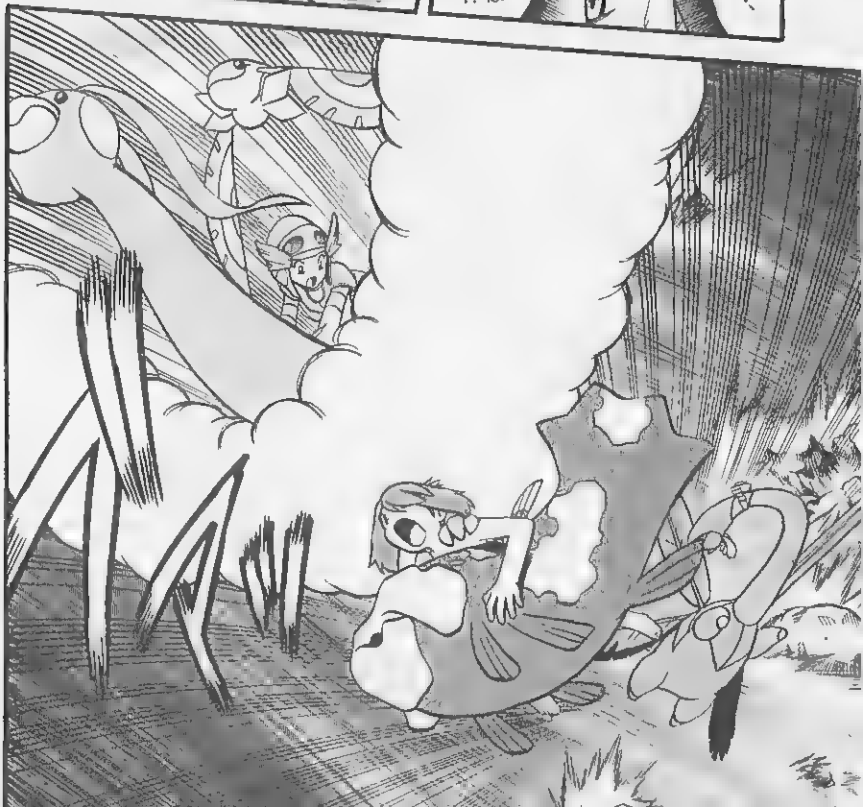
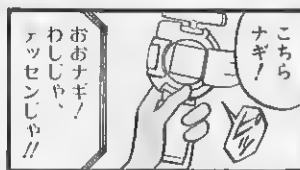
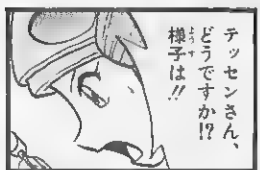
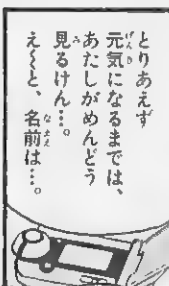
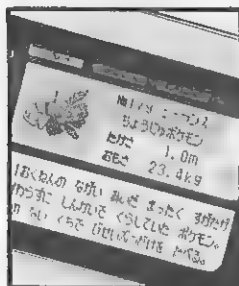
カナズミ	ムロ	キンセツ	フエン
トウカ	ヒワマキ	トクサネ	ルネ

	かっこよさ	うつくしさ	かわいさ	かしこさ	たくましさ
ノーマル					
スーパー					
ハイパー					
マスター					

●第236話●
VS カイオーガ&グラードンⅣ

Pocket
Monsters
SPECIAL
The Fourth Chapter

ドウオオオ
逃げきれない!!
アメモース!!
波を吹き飛ばせ!!
〝ぎんいろのかぜ〟!!
ドドドド

ドドドドドド
!!
津波が…、
あたしらばよけてる!?
ガッ

ふう…、
危なかった。
あのままだと
ひとたまりも
なかったぞ。
ズドッ
あのタイミングでは
間に合わないと
思ったが…、
なんとか波を
吹きはらうことが
できたな。
?
サファイア
…。
なんやろう…。
何かが
ひっかかる…。
波があたしらば
よけたのは
確かやけど…、
アメモースの
技の威力だけじゃ
ないように
感じた…。
…そう!!
一瞬、
このポケモンが
何か力みたいなものば
発したような…!!
サファイア
どうした!?
え!?
う、ううん、
なんでもなか!!
先生、助けてもらって
ありがとう!!
ハッ!
そうったい!
あんた
弱ってたんやね!
手当てせんと!

やっぱり思い違いやろか。
こんなに弱ってるんやもんね。
とりあえず元気になるまでは、あたしがめんどう見るけん…。えーと、名前は…。
ちょうじゅポケモン
たかさ 1.0m
おもさ 23.4kg
うん!じらら!!
じららがよかね!!
こちらナギ!
おおナギ!わしじゃ、テッセンじゃ!!
テッセンさん、どうですか!? 様子は!!

まったく歯が立たん!!
悪夢のようじゃ!!
この海の暴君に対抗する手段があるなら教えてほしいわい!!
テッセンさん、来た!!
うむぁ…
く…ぁ
テッセンさん!! アスナ!!

サザ…ザ!! た、大丈夫! まんまだ ふんはれるわい!

お願いします! なんとか、押し止めてください!!

先生、ちょっと!!

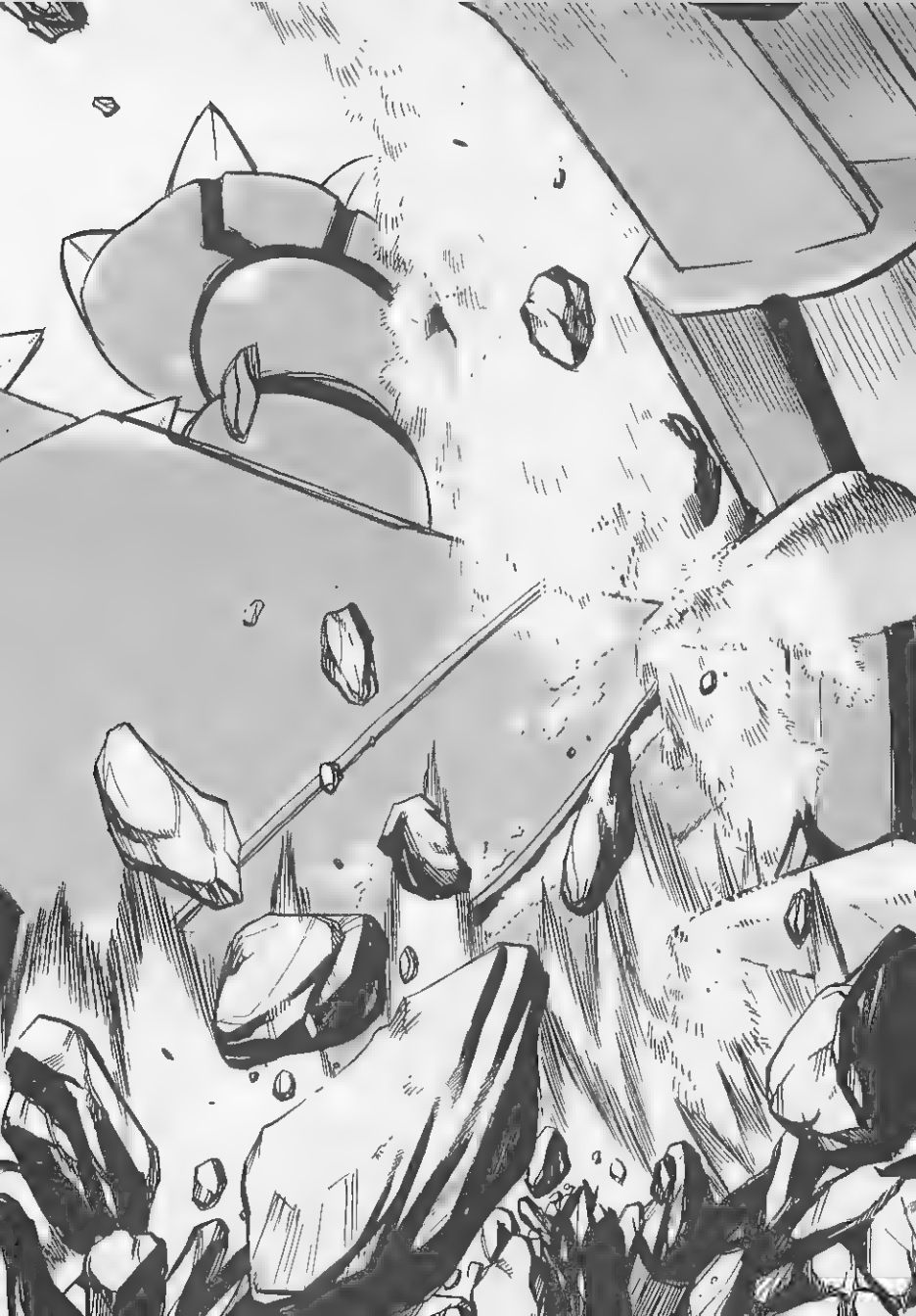
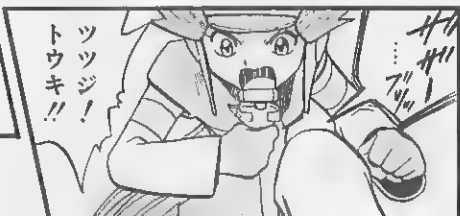
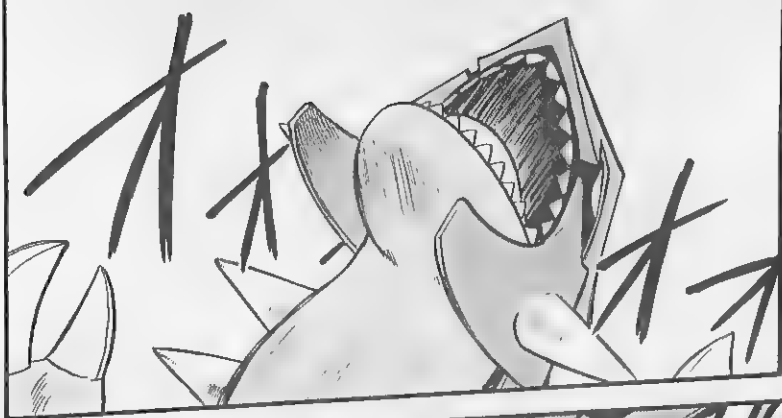
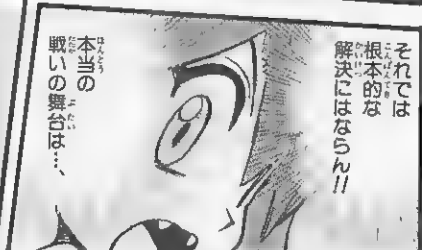
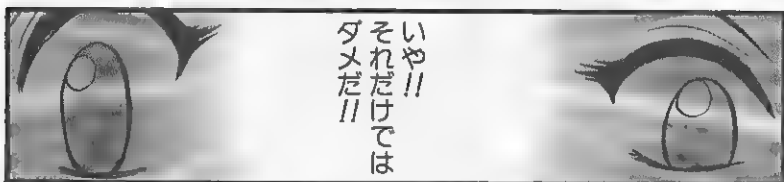
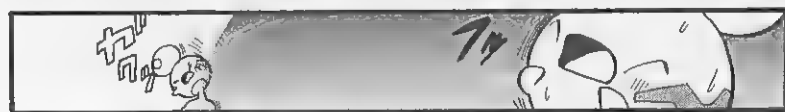
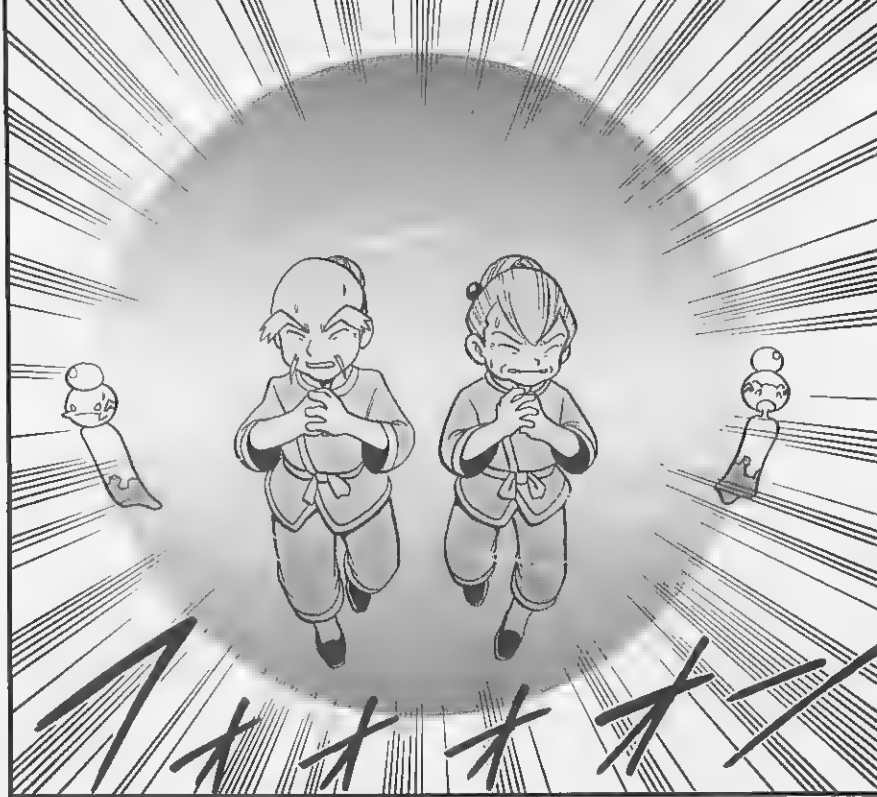
どうした?

ここは2つの災害がぶつかり合う境界線やろ?

でも…気のせいやろか?

さっきよりも陸地が増えとらん?

日照りと大雨、日照りのほうがだんだん強くなってるようったい。

ナギさんか！まったくドンピシャなタイミングで連絡くれるじゃないか!!
さっきから熱がどんどん上昇してきやがると思ったら…、
お出ましだぜ!!
ミシ
オレたちの足もと…、
ゴゴゴゴ
地中を移動していたヤツが…、
ミシ
今!!

オオオオ
ザザー
……ブツッ
ツツジ！トウキ!!
ツーツー

なに!?

先生!今のは…!?

それでは根本的な解決にはならん!!

本当の戦いの舞台は…、

奥深き…場所!!

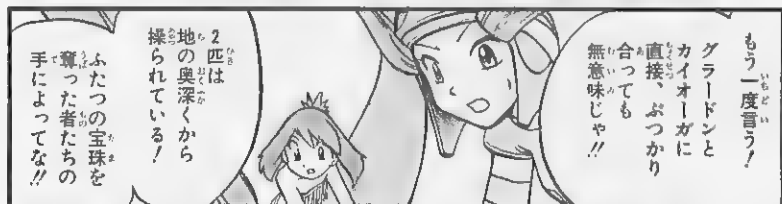
パッ
!!
いかん!!
とろろ!!

ケガはなかと?
ああ…
すまんの…。
命からがら
逃げてきたが、
ここまで来て
力尽きてしもうた。

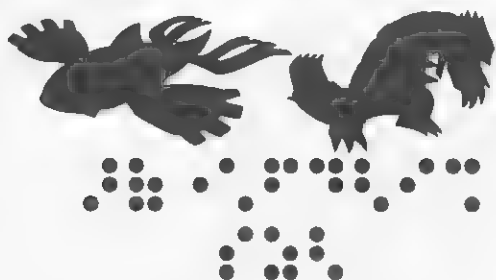
さきほどのは
テレパシーですか?
エスパーポケモンの
力で私たちの心に
直接語りかけた…。
そうじゃ。

ヒワマキの
ジムリーダー、
ナギさんじゃな。
わしらは
送り火山でかつて、
ふたつの宝珠を守って
いた者じゃ。

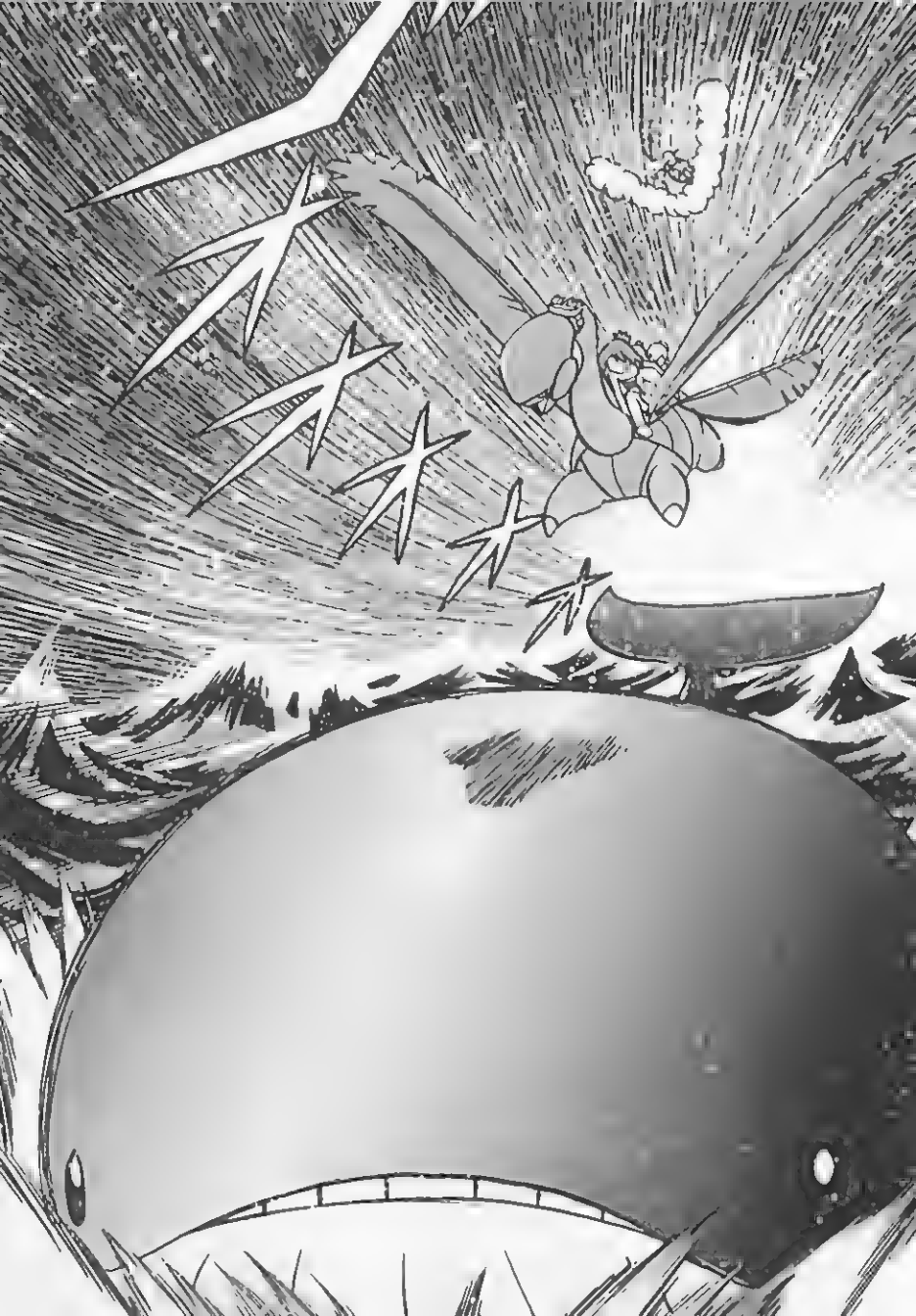
送り火山の
ふたつの宝珠?
ああ、
藍色の宝珠と
紅色の宝珠。
カイオーガと
グラードン、2匹の
超古代ポケモンを
自由に操れる宝珠じゃ!

老いたわしらに
代わって、
フウとランが
守ってくれて
おったのだが…。
ま、
待ってくだ
さい!!
フウとランが
召集に応じずにいた
理由は、ふたつの
宝珠の守護…。
すると…
…まさか!!

真に止めるべき相手は…、

海底洞窟にいる!!

●第237話●
VS カイオーガ&グラードンV

Pocket Monsters SPECIAL

The Fourth Chapter

真に止めるべき相手は……、
海底洞窟にいる!!
とろろ!!
サファイア!!
どうするつもりだ!!
ホウエン中ば飲みこむこの日照りと大雨、
海底洞窟におるヤツらば倒せば止まるんやろ!?
海に出て海底ば目指す!!
やるべきことがわかったら、もうジッとしてられんけえ。

先生！
海底洞窟は
どのあたり!?

今、123番道路を
越えて126番水道側の
海に出たところ
だから…、
このまま
ルネ方面に行けば
その先だが…。

それにした
って…、
海の底まで
どうやって
潜る!?
だっ
……！

人の力では
行くことが
不可能だという、
海底洞窟へ!!

ギャァ

くそ!!
"がんせきふうじ"で
行手をはばむ気だな!!
今のが!?
強すぎて別の技
みたいですわ!!
まるで私たちの
ポケモンを
あざ笑うかのよう!!
なめやがって
くそう!!
"きあいパンチ"!!

ぬおおおなんのおおお!!

タイプ相性ではこっちが勝っているはずじゃい!
ライボルト!"じゅうでん"じゃ!!

周囲の大気から電気をかき集め体にためこみ、

次の攻撃で一気に撃ち出す!!

当たった!!
命中精度が自慢じゃわい!どうじゃっ!!
ニ…
!?
テッセンさん!あいつ全然平気そうだよ!!
なんじゃと!?
ファアアアアア
〝めいそう〟だよ!!ヤツは〝めいそう〟してたんだ!!
特殊防御の力が極限まで高まっている!!
やみくもに暴れてるんじゃない!!
自分の弱点を攻められることへの対策も本能的にとってるんだ!!

ザアアア…

ジュウウウウウウ
クスノキ館長!!

あなたは……!
ルネのジムリーダー
ミクリさん!!

お久しぶりです、
館長!!
あなたも
救助活動を……、
ありがとう!

まったく、
大変なことに
なってしまったよ。
こんなときに
ダイゴくんがいて
くれたら……。
彼とは
……?

救護センターに
いる。
救助した人たちを
連れて行くから
一緒に行こう!
他の
リーダーたちと
連絡をとる必要も
あるからな。

ミクリさん、
ルビーくんは!?

う…、
う…ん。

こ…、
ここは？

ガヤ
ガヤ
ザワ
ザワ

救護センターか。
そうだ！
ボクは
M-M-のことで
意識を失って…。

こうしちゃあ
いられない。
M-M-を
探さなくちゃ。
ヨロ…

!!

会長!!
ツガさん!!

逃げかくれしてばかりだ……、…ボクは……。

誰に対しても堂々と胸を張って前へ出られない……。顔向けできない……。

こちらナギ!!

ミクリだ!!
今カイナにいる!
単独行動をとってすまない!
ミクリ!?

カイナにいたのか……。
こっちは126番水道付近上空だ。
だが、そんなことはいい。
大変なことになった!!
伝説の超古代ポケモン
カイオーガとグラードンが
目覚めたんだ!!

現在、
テッセンさんとアスナ、
ツツシとトウキが
ふた手にわかれて
事に当たっている!

確かに
2匹の進攻を
食い止める
戦力は欲しい!!
しかし……
それでは根本的な
解決にはならない
ことがわかった!!

わかった!
私もすぐに
どちらかに
合流しよう!!
いや、
待ってくれ
ミクリ!!

と言うと!?
2匹は何者かに操られている!!
そして、その何者かは海底洞窟にいるらしい!!
そこから2匹をコントロールしているんだ!!
2匹を止めるには海底洞窟へ行き、その何者かを倒すしかない!!
あの子がいる……。
新しいポケモンと一緒に……。
はじめて見るポケモン……、…いや……どこかで見たような……。
不可能だ!!潜水艇も起動部品も奪われたこの状況で、
ホウエン最深海にある海底洞窟に向かう術など!!
何か、大切なことを忘れているような……。
…ええと、なんだっけ……なんだっけ…。
何ひとつないんだ!!

不可能。
最深海。
できない。
人の力では行くことのできない…。
コイツの技……。
技。
コイツの技によって、人の力では行くことのできない、
深海まで行けたって言うんだ!!
そうだ!!
ハギ老人の話していた、あのポケモンだ!!

●第238話●

VS カイオーガ&グラードンⅥ

Pocket Monsters SPECIAL

The Fourth Chapter

みんなが困ってる。
事態を打開するただ1つの道を…、
ボクだけが…知っている!!

……。
MIMI!!
今、行くぞ!!
MIMI!!
……ミ、

ピチ
ピチ

……。
コイキチ～～～。

コイキチ！
コイキチ～～!!

キミのコイキングかい？ほら、ここにいるよ。

コイキチ！
どうもありがとう。

キミ…。

ごめんなさいボク、目が見えないから…。
でもコイキチのことならなんでもわかるよ。
もうはなれるんじゃないよ!
あなたがコイキチを助けてくれたんですね?
この水害の中をどうやって?
あ、イヤポケモンを使って…。
そっか!じゃあ、きっとすごいトレーナーなんですね!!
いいなあ、それだけの腕がボクにあったら…。
あなたみたいに、困ってる人やポケモンを助けることができるのに。
ボ…、
ボクは…。
なぜ自分の手持ちを信頼してやれない!!
鍛えた力はなんのためっ!!
興味ないから。
それはルビー、Youが自分のことしか考えていないからだ!!!

会長やツガさんが苦しんでいたのは、
きっとあのとき吸いこんだ煙のせいだ。今でも苦しんでいるんだ。

人やポケモンを苦しめて平気なヤツがいる!!
自分たちの目的のために自然さえもくつがえそうとしているヤツらが!!

ボクはそのことを旅の中で見てきて…、知って…、
でも何もしなかった!!何も話さなかった!!

ボクには…、
ヤツらに対抗しうる力があるのに!!

今、何をしなくちゃいけないか…方策までわかっているのに…。
どうするんだ…、どうするんだ!?

どうするかって？
答えなんか最初っから出てたじゃないか!!

POPO ZUZU COCO NANA …ごめん。
MIMIはもう帰ってこない。
ボクが自分勝手だったせいで、大切なメンバーを失ってしまった…。
こんなボクだけど…もう一度ついてきてほしいんだ。
もう…、
遅いかもしれないけど…。
…
このエネコロロは…、
む!?
師匠へ
師匠へ。ルビーです。お話ししたいことがあります。ボクをナギさんの所へ連れて行って下さい。
ボクはマグマ団と戦います。

うおおおお!!

こうなったら、体ひとつで潜るったい!!
あたしなら5分、がんばれば10分は息がもつけん!!
やめるんだ、サファイア!!
気持ちはわかるが、海底洞窟は想像を絶する深さだ!!
ポケモンですら到達できない場所なんだ!!

でも……!!
わかってる!!
ツツジ、トウキ、アスナ、テッセンさん、みんなが死力をつくして戦ってるのに、指をくわえて見ているしかない。
私だってくやしい!!

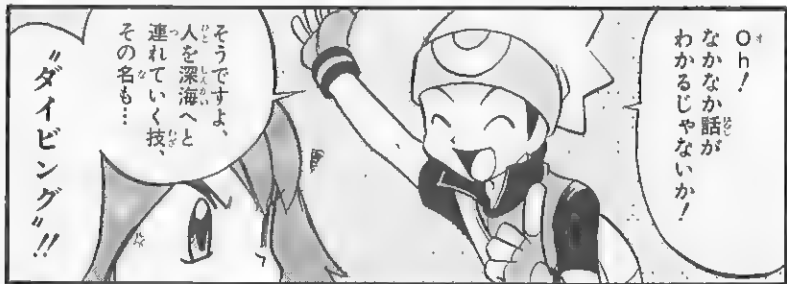
くやしいが……!!
方法などないんだよ!!

……。
方法なら、
ありますよ!!
!!
キミは!!
アイツ…!
何しに
来たったい!!
ガルルル
かつてボクが
出会った
舟乗りの
おじいさん、
ハギ老人から
聞いたことが
あります。

バ、バカな!!
いくらなんでも信じられない!
ポケモンで最深海まで行くなんて…!
この非常時に聞いたこともないそんな昔話、アテにできるとでも…。
待って先生!その話…、

あたしは
信じるけん…。

サファイア!?
この…じらら、さっき津波に襲われたとき、不思議な力ば発したと!

そんとき一瞬やったけど水があたしらはよけたんよ。
それ思い出したら今の話も…!

Oh! なかなか話がわかるじゃないか!
そうですよ、人を深海へと連れていく技、その名も…
"ダイビング"!!

あ、もしもし? たびたびどうも、ハギ老人ですか?
ええ、今、話しましたよ。なんとか信じてもらえました。
え!? ジーランスの体長?

80cmくらいですかね?
…あー少し小ぶりなんですね。ハイ……え?

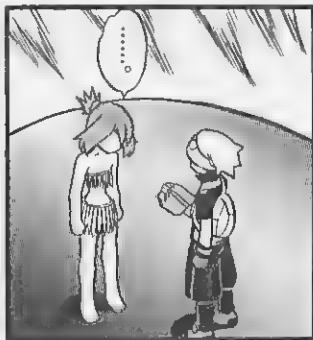
ルビーがみずから行くと言っている。
ジーランスの持ち主である彼女と2人でね!!
!!

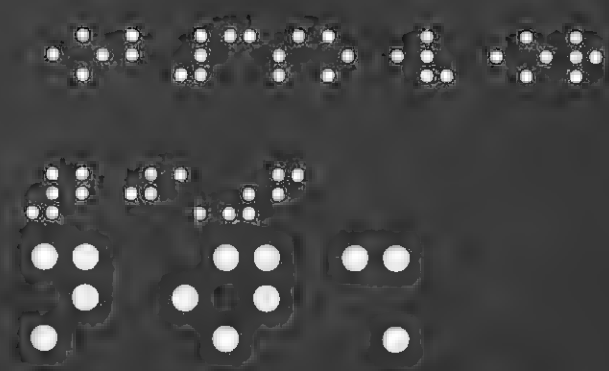
な、な…。
ムチャだ!! ただ潜るだけじゃない!! グラードンとカイオーガを操る者とも戦うのだぞ!?
ナギ!

私の弟子だ。今は彼を信じてみようと思う。

…迷っている時間はない。
さ~~て、じゃあちょっとだけはりきってくるかな。
ちょっと! あんた、どげんこつ!?

おいおい、キミはまた原始人同然の格好をしているな。服くらい着なよ。これから海に潜ろうってときに、葉っぱとツタじゃあね。
ボクなんか、ほら。人知を越えた場所に行くと思って仕立て直したんだ。できたてだよ。
いいだろう?
どういうつもりったい!! あたしはまだあんたば許してないけんね!!
キミの分も作っておいた。
…きっと、

キミに似合うと思う。

海底洞窟への"ダイビング"!!
そして…、2匹を制止させるべく宝珠の奪還を…!!
せえのおっ!!

約束の日まであと…27日!!
〈ポケットモンスタースペシャル第19巻おわり／第20巻へつづく〉

次巻予告！

ルビー、サファイアに続いて、新たな冒険者が参戦!! 果てしなく暴走する２つの巨悪と巨大ポケモンを止めるカギを握るのは「彼」なのか!?

ポケットモンスターSPECIAL第20巻！

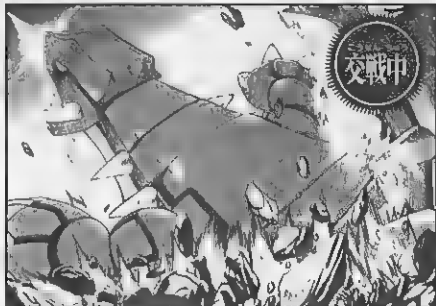
一方キナギタウンを出発しようとしていたのは…

行こう!!

あの、ミツル!!

ポケモンたちとともに挑む！
決死の救出劇!!
そして…
答えてくれ。
突然彼の前にあらわれた影の正体とは!!?
ホウエン地方第3の冒険が動き出す!!
あの時果たせなかったキミの願いを、
これから果たそうじゃないか

GROUDON グラードン

復活したグラードンが姿をあらわした地上

ヒワマキ付近の地上へ姿をあらわしたグラードン! その圧倒的猛攻に、ツツジとトウキが必死に食いさがるも…。

マグマ MAGMA&AQUA アクア

海底洞窟

◀超古代ポケモンを2匹とも意のままに操る宝珠を手にしたマグマ団。アクア団を出しぬき、野望実現か!?

▶カイオーガを先に復活させ勝利を確信するアオギリ。が、宝珠の存在を知らないことが後で影響する可能性も!?

RUBY&SAPPHIRE

ルビーアンドサファイア

◀2匹を操る黒幕との対決、そして宝珠奪還の使命を帯びてジーランスの技"ダイビング"で「海底洞窟」へと向かう。ホウエンの命運は2人が握っている!

超古代ポケモンと天変地異をくいとめろ!
ホウエンパニック勢力図
ヒマワキ側
「炎熱・日照り」の被害が拡大中
グラードンの特性「ひでり」の影響で川や樹々が気化するほど、地温・気温が上昇!
PEOPLE ピープル
ニューキンセツ
▲ホウエン住民はポケモン協会の勧告で安全な地下都市へ緊急避難!
ムロ・カイナ側
「津波・豪雨」の被害が拡大中
カイオーガの特性「あめふらし」の力が、周辺の町を次々と飲みこんでいく!
KYOGRE カイオーガ
復活したカイオーガが姿をあらわした海上
交戦中
アスナ
テッセン
108番水道付近を暴進するカイオーガ!
アスナとテッセンは「すてられ船」を海上要塞として戦うが…。

イラストギャラリー

単行本未収録のイラスト作品を豊かなデータ付きでまとめて掲載するぞ!!

タイトル

『新春、けんか初め!?』

制作時期

2003年10月ごろ

初出

『小学六年生』2004年1月号

カラーでもっとイラストを見たい人は「ポケットモンスターSPECIAL」公式ホームページ
http://netkun.com/pockemon/
を見よう。

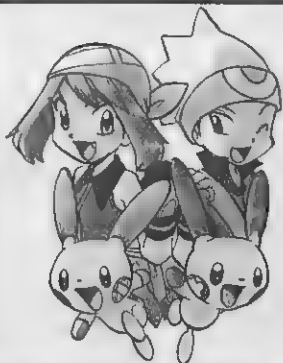
タイトル

『ペア&ペア』

制作時期

2004年10月ごろ

初出

『小学四年生』
2004年12月号
2005年年賀状
プレゼント

タイトル

『GO! GO!』

制作時期

2003年12月ごろ

初出

『小学五年生』
2004年3月号

タイトル

『巨悪を倒せ!』

制作時期

2004年10月ごろ

初出

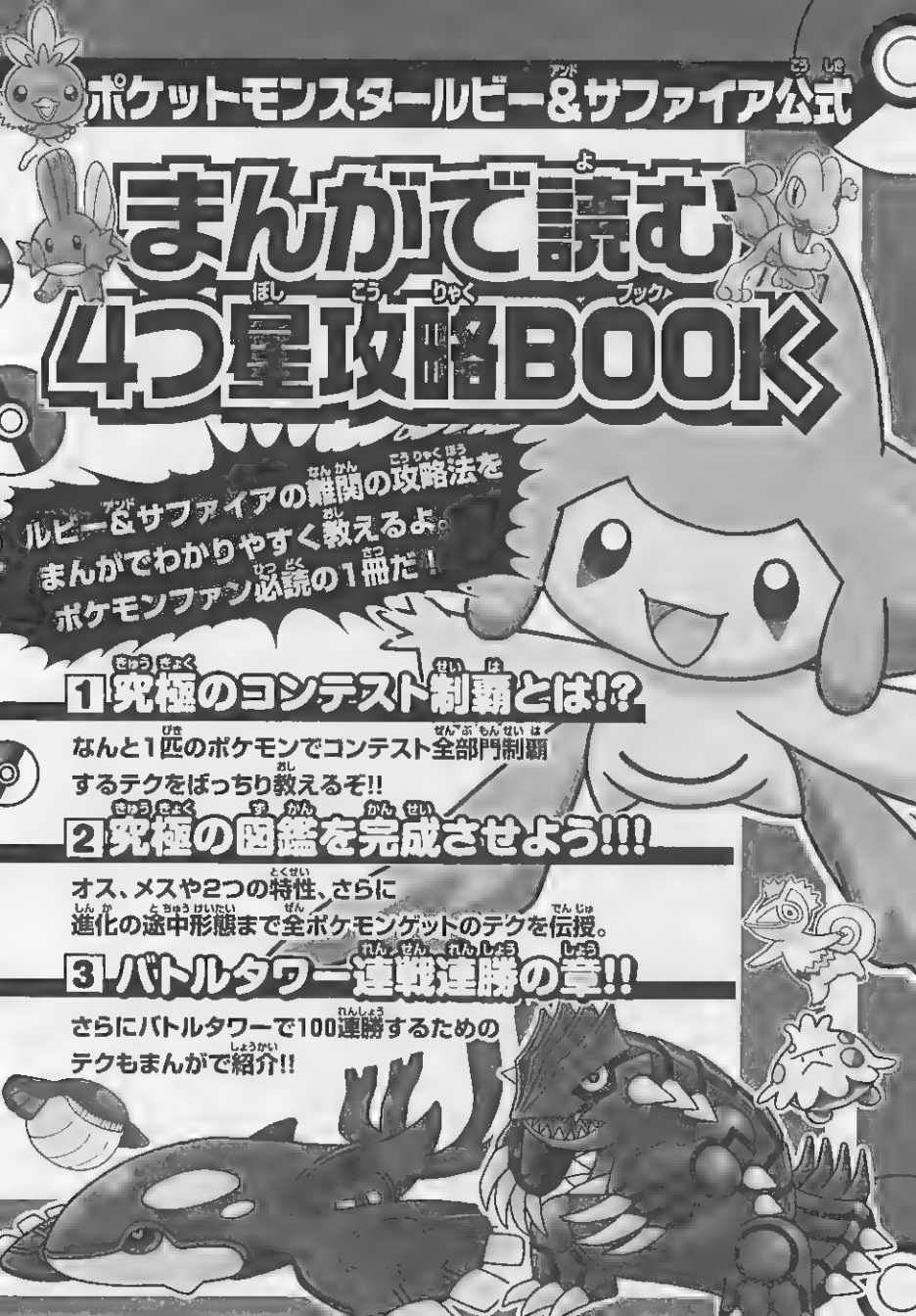
『小学五年生』2004年12月号
2005年年賀状プレゼント

熱く壮大な
冒険物語!!
超人気発売中!!

人とポケモンが

おりなす…

ポケットモンスター SPECIAL 1～18巻

●定価 各438円＋税 小学館てんとう虫コミックススペシャル

ポケットモンスタールビー&サファイア公式
まんがで読む
4つ星攻略BOOK
ルビー&サファイアの難関の攻略法をまんがでわかりやすく教えるよ。ポケモンファン必読の1冊だ!
1 究極のコンテスト制覇とは!?
なんと1匹のポケモンでコンテスト全部門制覇するテクをばっちり教えるぞ!!
2 究極の図鑑を完成させよう!!!
オス、メスや2つの特性、さらに進化の途中形態まで全ポケモンゲットのテクを伝授。
3 バトルタワー連戦連勝の章!!
さらにバトルタワーで100連勝するためのテクもまんがで紹介!!

てんとう虫コミックススペシャル　「小学四年生」「小学五年生」「小学六年生」連載作品

ポケットモンスタースペシャル 19

2004年11月25日　初版　第1刷発行　（検印廃止）

シナリオ　日下秀憲
まんが　山本サトシ

発行者　平山　隆
印刷所　三晃印刷株式会社
PRINTED IN JAPAN

発行所　（〒101-8001）東京都千代田区一ツ橋2の3の1
振替（00180-1-200）
TEL　編集03（3230）5407
販売03（5281）3556
株式会社　小学館

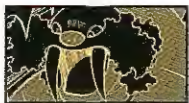
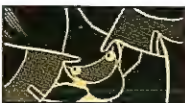
ISBN4-09-149719-5

編集／宇佐美 亮　編集協力／長澤優美子
本文デザイン／瀬川真由美・高野 册

巨悪共闘!!　2つの悪の組織、
マグマ団とアクア団が手を組んだ!
一方再会したルビーとサファイアの心は
すれちがうばかり…。
それぞれに交錯する
想いの中で
…ついに超古代ポケモン
2匹が目覚める!

ポケットモンスター SPECIAL 19

vs ブーピッグ

vs ルナトーン&ソルロック

vs トドゼルガ

vs アメモース

vs ナマズン

vs カイオーガ&グラードン

ISBN4-09-149719-5

C9979 ¥438E

1929979004385

定価：本体438円＋税

雑誌 45307-19　　小学館

巨悪共闘!!　2つの悪の組織、
マグマ団とアクア団が手を組んだ!
一方再会したルビーとサファイアの心は
すれちがうばかり…。
それぞれに交錯する
想いの中で
…ついに超古代ポケモン
2匹が目覚める!